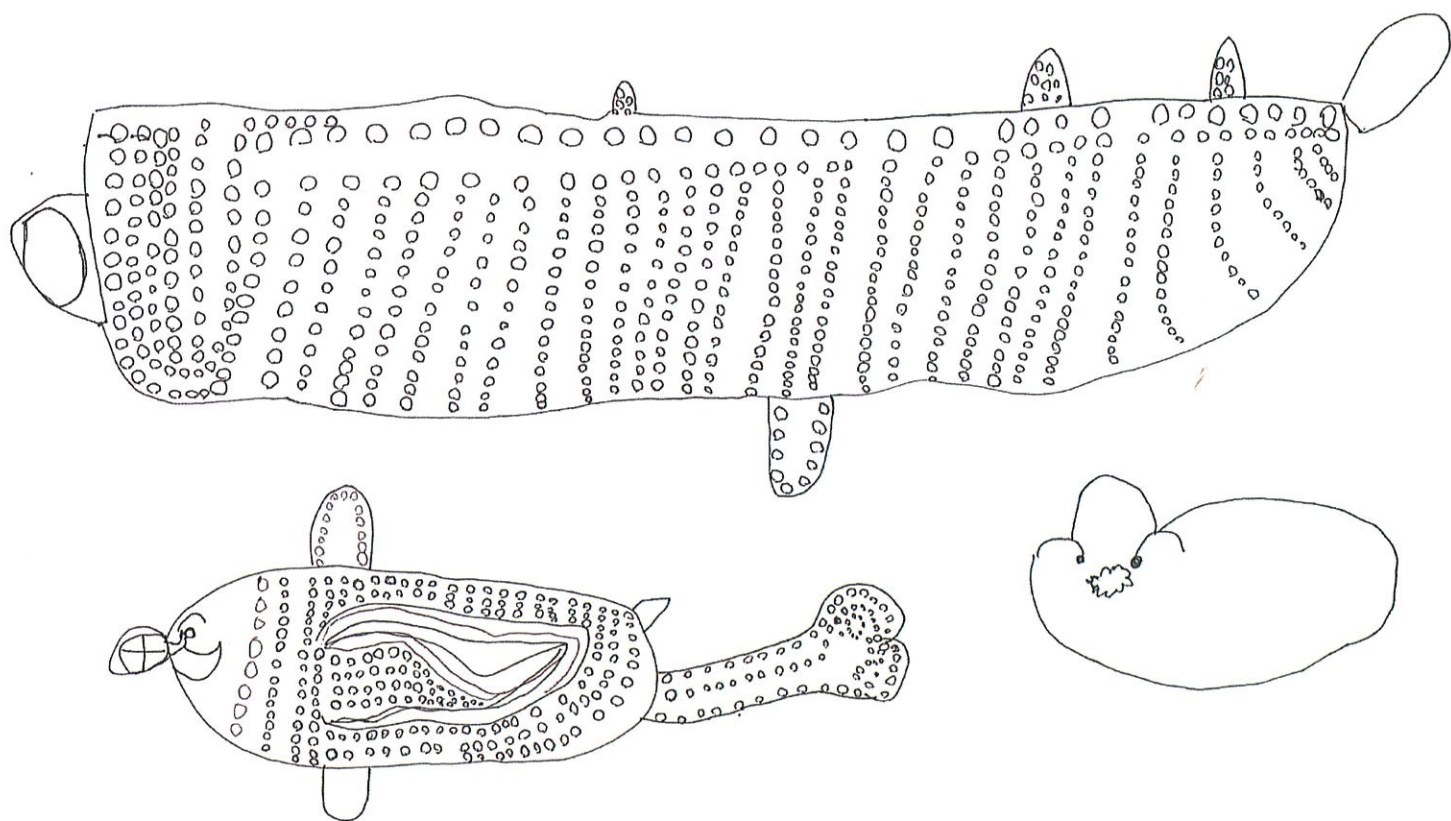


# 年次レポート

2023-2024



社会福祉法人 調布を耕す会

「三昧」

「しごと場大好き」や「カフェ大好き」でAさんやIさんが作業所や店から遠く離れた場所を掃除しているのをよく見かける。

仏教用語で物事に集中することを「三昧」という。我々健常者は、物事を実行する前に、これをやれば皆に喜ばれるとか余計な損得で考えてしまう。AさんやIさんにすれば、今ここで掃除以外に必要なことは無い、と集中しているのだ。AさんIさん「ありがとう」私の知らない世界を教えてくれて。

楽しい時は楽しく、悲しい時は悲しく、掃除の時はそうじに集中。これが毎日の生活「日々是好日」であるそうありがたいものだ。

さあ明日も「日々是好日」で生きよう。

2024年9月  
社会福祉法人 調布を耕す会  
理事長 原 良男

# 2023~2024

## ■写真で見るこの1年

### ■2023年度事業報告

- I. 生活介護「しごと場大好き」・分場「しごと場大好き国領」の運営……1
- II. 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営……5
- III. 共同生活援助グループホームDAISUKI・ユニット「パンプキン」の運営……8
- IV. その他の事業・活動……10
- V. 組織運営……11
- VI. その他プロジェクト……12

### ■2023年度決算報告

- ・貸借対照表……13
- ・資金収支計算書……14
- ・事業活動収支計算書……16

### ■2024年度事業計画 ※2024年3月9日理事会承認時点

- I. 重点目標……18
- II. 生活介護「しごと場大好き」・分場「しごと場大好き 国領」の運営……18
- III. 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営……22
- IV. 共同生活援助グループホームDAISUKIの運営……27
- V. 共同生活援助グループホームDAISUKIパンプキンの運営……29
- VI. その他の事業・活動……31
- VII. 組織運営……31

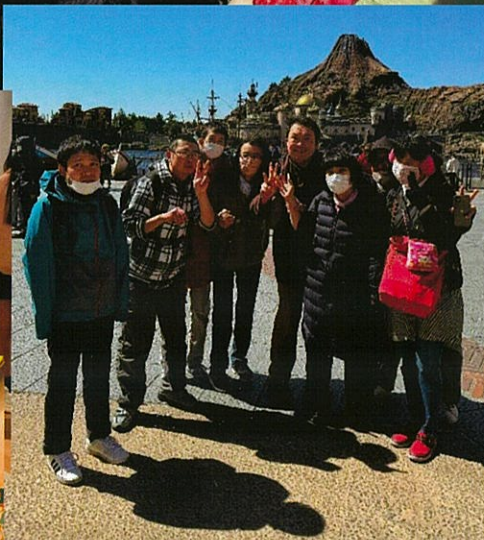
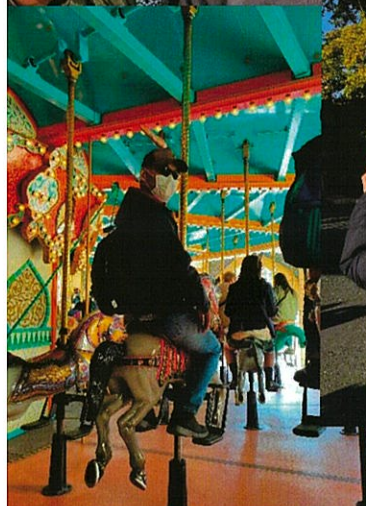
### ■2024年度予算

- ・予算内訳表……33

### ◆資料

- 1年間の活動日誌……35
- 役員名簿……38



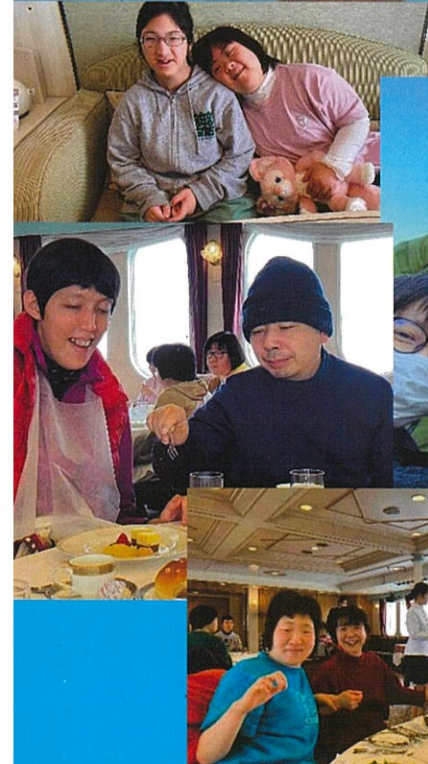




# 記念旅行!



↑↑ 菊池さんが作ってくださった記念旅行のスライドショーがここから見られます！  
載せきれなかった写真もたくさん！





いこ場大好き国領

体露金風

体露金風

トリッポ オフ トロ

うさぎ







グループホーム  
DAISUKI&パンプキン

# 社会福祉法人調布を耕す会 2023年度事業報告

## I 生活介護「しごと場 大好き」・分場「しごと場 大好き 国領」の運営

### 【生活介護「しごと場大好き」】

#### 1. 事業運営

コロナが5類に移行した事で、世の中のコロナに対する受け止め方は大きく変化し、予防措置への対処、イベントの開催も大きく変化しました。そうした中で「しごと場大好き」としては、安全に配慮しながら利用者に無理のない範囲で世の中の流れに沿った予防措置の解除をしながら運営を行いました。年度前半はコロナの感染も収まりきらない状況でコロナ禍と変わらない感染状況がある中でインフルエンザの流行もあってメンバー、職員ともに長期に感染者があり人員配置や財政への負荷は避けられず事業運営に引き続き影響が出ました。メンバーでは1名の新卒者を迎えました。家庭の事情から退所の方もありました。職員では、長期の休職、退職の影響で非常勤職員の採用などで急場を凌ぐ時期もあり人員配置に苦労がありました。そうした中でもメンバーは安定して明るく通い笑顔で勤め運営を支えてくれました。そうした姿が外部にも伝わってか実習生が多い年でした。一方、昨年度取り組み始めたICT化は機能し始めた部分もありましたが、これからの所も多く次年度以降より推進していきたいと考えています。

#### 2. メンバー処遇

・日々の活動の中での安定や成長の様子が窺える明るく和やかな作業場から、メンバーに真摯に向き合い困難さの原因がどこにあるのか考えながら丁寧に働きかける支援が育まれていると感じています。一方で誤薬事案あり服薬確認の見直しがあったり、人員配置が十分でない時期がありメンバーと職員に負荷がかかってしまう等反省すべき点があります。また、個別支援においては各々の障害特性に応じきれていない部分も散見され、次年度以降支援計画の見直しを検討しています。

##### (1) 生活支援

日常の活動やリハビリを通して、利用者の心身の健康保持と機能の向上に努めました。

##### (2) 創作活動援助

利用者の意思や個性・特性を尊重した創作活動を行いました。

##### (3) ケース会議\*就労継続支援B型と合同開催

基本的に週1回のペースで定期的に行われています。個別の支援を見直す大切な機会となっておりますが、開催ペースの鈍化が懸念されています。

#### 3. 活動内容

##### (1) 日常生活上の支援を提供

ADL（日常生活動作）が未自立な利用者に対して、介護など日常生活上の支援を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上に努めました。ST、PT等専門職に関わっていただく中で日常の運動や補装具での改善が見られています。

##### (2) 創作活動の機会の提供

陶芸、組みひもなど従来の創作活動に加えて、引き続き美術講師を招き、芸術活動の時間を設け絵画制作に取り組んでいます。調布美術研究所からのお誘いで「げんきアート」という取り組みが始まりSNSでの発信や展示会も実施されました。

##### (3) 簡易受託受注事業

封入封函、ポスティング等、単発の仕事もメンバーには向いている事も多く、引き続き積極的に取り組んでいます。

#### (4) その他の事業

##### ①社会体験活動（公共交通機関利用の実践／買い物実践）

年間を通して、毎週月曜日に社会体験に通ずる様々な活動を行いました。

##### ②地域に根ざした活動（地域向けイベント／道路清掃）

今年度はコロナの影響はあったものの5類に引き下げとなって各所でイベント復活しました。そうした動きに合わせて大好きでも例年開催していた地域向けのイベントを復活させています。餅つき会、大好き市も4年ぶりに開催され、地域との関係を築く「場」が戻ってきています。

##### ③受託事業（メール交換、散水清掃業務（駐輪場清掃）、クリーンセンター清掃、駅前清掃）

就労継続B型部門、国領と合わせ合同で取り組みました。メンバーはどの受託事業においても積極的に取り組み、それぞれに進歩が見られます。新たに布田駅前清掃が始まっています。

##### ④音楽療法（社会体験活動内）

今年度も、講師を招いて音楽療法を年5回行いました。コロナ禍から始まったクラフト製作と音楽の2グループに分かれた入れ替え制は、すっかり定着したスタイルとなって良い活動ができています。

##### ⑤在宅支援（災害、感染症等に際して）

コロナ感染もありましたが、大規模なものではなく閉所からの在宅支援はありませんでした。

#### 4. 防災計画

就労継続B型部門と国領合同で防災訓練を年2回実施しました。

9月 4日 地震による火災発生想定避難誘導訓練 2階からの車いす利用者避難、家庭との災害伝言ダイヤルでの連絡を行いました。コロナ禍の為消防立会いはありませんでした。参加54名  
3月11日 大地震発生想定防災訓練、（消火訓練、DVD学習、避難訓練、送迎訓練）国領も含め全メンバーをご家庭まで送り届ける訓練を実施しました。 参加57名

◇上記に加えて今年度設立された「ちょうふ災害福祉ネットワーク」に加盟し11月、1月と年間2回ラインワークスを利用した通信訓練を企画実施しています。

#### 5. 日 課

予定通りの日課を行いました。

#### 6. 苦情相談

規定対応案件はありませんでした。

#### 7. 第三者委員 \*就労継続B型と合同開催

伊藤委員の「お話聞きますよ」が実施され職員、家族の悩み事が相談されました。

#### 8. リスクマネジメント委員会

作成途中となっていたBCPを完成させる事が出来ました。

#### 9. みんなを守ろう委員会（虐待、拘束防止委員会） \*B型、グループホームと合同開催

今年度からグループホームの虐待防止委員会と合同開催とし外部からも委員に参加していただき、アンケート実施、分析。内部研修など虐待の芽を摘む取り組みを積極的に行っています。

## 10. 職員

育児休業、留学によって休職する職員や退職者もあって期間限定の非常勤職員採用などで急場を凌ぐ時期がありましたが、休職者が戻る中で非常勤職員の継続採用など後期は体制が整い安定した人員配置となっています。課題はあるものの「日責」のスタイルも定着してきています。

### 11. 研修 \*就労継続B型と合同実施

今年度から15分単位の講座を中心に展開しているリモートタイプの研修受講システム「サポーターズカレッジ」に加入しました。短時間のリモート受講の為、場所や時間の調整がつきやすく多くの方が共通の講座受講が可能となりました。障碍特性を中心に学び職員全体で講座での学びを共有するグループワーク形式の内部研修も実施しました。大変良い学びの機会となりましたが、次年度以降受講時間の確保、個人研鑽が課題となります。

### 12. 運営資金

メンバーの増員があり支援給付費に一定の増額がありました。しかし、人件費や物価の高騰は影響が大きく事務費は昨年を越える支出となっています。事業全体では昨年的大幅な赤字からは改善が見られていますが、単独事業としては若干の赤字が残る結果となりました。そうした中でも就労支援収入は予想以上に増収となり検討しています。

## 【生活介護 分場「しごと場大好き 国領」】

### 1. 事業運営

11月に留学による休職、12月に担当者の退職と国領を担っていた2人が居なくなり新しい体制になりました。新たに配属された2人がよく連携しながら、それまでのアットホームな特徴を生かしつつメンバーに寄り添い良くやってくれています。何より常時2人体制の中で質を維持しながらの運営で大変助かっています。布田との連携も意識的に立ち寄る回数を多くしたり、メンバーが関係を持つ機会を提供したり、料理を提供してくれたりととても工夫してくれている。時には布田のフォローに回る事もあった。今後も3事業所がそれぞれアイデアを出し合いながら、これまでにない新しい交流の仕組みを考えてけるとよい。

### 2. メンバー処遇

年度後半に新しい体制となり環境が大きく変わった。体制変化によりメンバーにも落ち着かなさが散見されたが、新しい事への挑戦は欠かさずに取り入れた。やっていく中でメンバーとの信頼関係が構築され、個々の得意な事が見えてきた。新しい環境を楽しんでいく中で、自然と新たな作業や自主製品を多く生み出すことが出来た。それぞれに出来ることが増えて積極的に作業へ取り組む様子もみられるようになった。職員の交代による環境の変化は一見ネガティブな要素にも感じますが、新たな風が入るといえるのは利用者にとってプラスになることも多かったのではないかと実感しています。しごと場大好き国領は本部から離れた場所にある小さな空間なので、ものの見方が偏ることの無い様に今後も色々な職員が関わっていくことも大切に思えます。

### 3. 活動内容

#### (1) 生活支援

日常の活動を通して利用者の心身の健康保持と生活機能の向上に努めました。

#### (2) 創作活動援助

利用者それぞれの特性や個性を活かした創作活動（紙すき・ミサンガ・シルクスクリーン・キーホル

ダーなど)を提供しました。

#### 4. 活動内容

##### (1) 日常生活上の支援を提供

ADL(日常生活動作)が未自立な利用者に対して、支援を通して身体能力や日常生活能力の維持向上に努めました。

##### (2) 創作活動の機会の提供

牛乳パックや排紙リサイクルの手すきコースター、合皮を使ったキーホルダー、外国のコインを使ったミサンガなどのアクセサリ、シルクスクリーンでプリントした手ぬぐい、オリジナルの人形などを制作し「カフェ大好き」やキッチンカー、創造農園さんのカフェ「空と大地と」、「総合福祉センター」、「にて販売も行いました。5月からあらたに「ちょうふだぞう」でも委託販売がスタートしました。

アクセサリ作家からの依頼によるFRINGE制作も引き続き行っています。

##### (3) 簡易受託受注事業

しごと場大好きと分け合いながらポスティング等の仕事に積極的に取り組んできました。

##### (4) その他の事業

###### ① 社会体験活動

以前行っていたコミュニケーションの発展形として日々の感想や予定を伝え合う時間を設けてコミュニケーション方法を学んでいます。コロナにより交通機関を利用した外出は1度だけ調布駅への買い物実習という形で実施出来ました。今後感染症の不安が無くなり次第イベントを企画していきたいと考えています。

###### ② 地域に根差した活動

事業所周辺の道路清掃を行っており通りがかる近所の方々とコミュニケーションをとる機会にもなっています。お花屋さんから無料でいただいた季節のお花を事業所の前に置き、無料お持ち帰り「どうぞのお花」の取り組みを始めました。リピーターの方からお菓子をいただいたり、置き置きを希望された方へメンバーが直接手渡ししたり地域交流の一助になっています。

###### ③ 運動

PT指導による運動、花見など季節を感じながらのウォーキング、公園にて積極的に遊具を活用するなど心身を整えられるような取り組みをしました。毎週金曜日には体重測定を行っています。

###### ④ 調理実習・みそ汁作り

毎週木曜日に調理実習を行い、それ以外の曜日でも毎日みそ汁作りをしています。メニューはメンバー会議で決めた内容で今年度は家庭でも作りやすいメニューを心掛け、家での手伝いに繋がるような活動を意識しました。

#### 5. 防災計画

しごと場大好きと合同開催

#### 6. 日課

人員不足により職員数が減り予定変更もありました。

#### 7. 苦情相談

特別な相談はありませんでした。

#### 8. 第三者委員

しごと場大好きの相談会に参加しています

## 9. リスクマネジメント委員会

しごと場大好きと合同

## 10. みんなを守ろう委員会(虐待防止)

しごと場大好きと合同

## 11. 職員

基本2名の職員配置。職員状況によりしごと場大好きとの連携で職員間の移動を実施しました。

## 12. 研修

しごと場大好きと合同

## 13. 運営資金

しごと場大好き分場として運営しています

## Ⅱ 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営 【就労継続支援B型「しごと場大好き」】

### 1. 事業運営

生活介護部門同様に、感染症や人員配置の面で苦勞する時期がありましたが、調理部門は雇用が落ち着き製造能力が向上した事が売り上げのアップに繋がり昨年比で100万円を越える増収となりました。また、受託部門、喫茶事業、自主製品部門と各部門で全体に収益が上がり就労支援事業全体で想定以上の300万円を越える増収となり工賃のアップに繋がりました。

### 2. メンバーの処遇

メンバーの1名増員と職員1名の退職があり人員配置的にやや心配な時期はありましたが、職員の支援力の向上もあって乗り切る事が出来ました。年間を通して振り返ると全体への影響はさほどなく安定した処遇を提供する事が出来ています。作業面ではコロナが明けて世の中のイベントが解禁された効果が大きく昨年に続いて就労収入が増収となり平均工賃が33,000円の水準に達しました。次年度は外販で使用していた調布駅南口広場が工事の為2年余り使えなくなり代替場所の確保が課題になります。

#### (1) 生産活動援助

菓子製造、ジェラート部門での職員の雇用が安定した事と担当メンバーのスキルが上がった結果、生産が安定しレギュラーな大量の受注にも応えられるようになりました。材料費や資材の値上げ、公共料金の値上げも影響があり値上げをする商品もありましたが、コロナ禍明けのイベント解禁、世間の購買意欲の高まりの効果は大きく全般に収益が上がる嬉しい結果となっています。

#### (2) 生活指導

利用者の立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めました。

#### (3) 職業訓練指導

日々の活動の中で、就労に必要な知識及び能力の向上に努めました。

### 3. 生産活動内容

#### (1) 受託事業

地域貢献に繋がる調布市関連の委託事業を通して、仕事に対する誇りと責任を培いました。特に施設外就労となっているクリーンセンター清掃については、週2回の実施日には引き続き大変意欲的に責任をもって取り組んでくれています。また、今年度から新たに布田駅前の週1回の清掃作業を受託しています。多少の悪天候でも出掛け清掃業務に従事してくれています。

#### (2) 自主製品事業

陶芸、組みひもについては、常設での販売確保が難しい中で今年度も「福祉まつり」、「市役所販売会」、「パルコ前販売会」などのイベント参加で売り上げに繋げています。数少ない常設販売では東京都設置の「KURUMIRU」の運営会社が積極的に商品の質の向上に取り組んでくださり売り上げが上がってきています。

### (3) 喫茶事業

駅前商店街での喫茶店（カフェ大好き）、福祉ショップの営業を通して地域の方々と触れ合いながらやりがいをもって働いています。コロナ禍が過ぎ順調に業績を回復してきていて昨年比で100万を超える増収となり就労支援収入の向上に大きく寄与しました。

### (4) 食品加工事業

カフェ大好きでの販売食品（カレー、スープなど）の製造、クッキー、シフォンケーキ、かぼちゃプリンなど焼菓子の製造、加工、販売。ジェラートの製造、加工、販売を行いました。喫茶事業の好調があり伴って降ろしている製品の提供で忙しくしていました。材料費や資材の値上げ、公共料金の値上げも影響があり値上げをする商品もありましたが、売り上げが落ちるような影響は見られませんでした。

### (5) ケータリングカーでのジェラート・菓子販売

調布駅前のケータリング販売は、調布駅前の工事の為に数カ月販売出来ず、総合福祉センターのロビーを3カ月お借りして販売しました。10月下旬から駅前販売が再開となり好評でした。常連さまも増えています。しかし、次年度6月からしばらくは再度販売出来なくなり代替場所が新たな課題となります。菓子製造の方は職員の雇用の安定でコンスタントに製造が出来る状況となって、コロナ禍で中止となっていた各種のイベント復活のタイミングとも重なり好調な売り上げを記録しました。前年比100万を超える増収となっています。

## 4. 防災計画 \*生活介護と合同実施

就労継続B型部門と国領合同で防災訓練を年2回実施しました。

9月 4日 地震による火災発生想定避難誘導訓練 2階からの車いす利用者避難、家庭との災害伝言ダイヤルでの連絡を行いました。コロナ禍の為消防立会いはありませんでした。参加54名

3月11日 大地震発生想定防災訓練、（消火訓練、DVD学習、避難訓練、送迎訓練）国領も含め全メンバーをご家庭まで送り届ける訓練を実施しました。参加57名

◇上記に加えて今年度設立された「ちょうふ災害福祉ネットワーク」に加盟し11月、1月と年間2回ラインワークスを利用した通信訓練を企画実施しています。

## 5. 日 課

予定通りの日課を行いました。

## 6. 職員

喫茶部門の担当職員が独立開業で退職されました関係で、新たに職員を採用しています。

## 7. 研修 \*生活介護と合同実施

## 8. 運営資金

今年度も公共料金値上げ、物価高騰と福祉事業を取り巻く社会情勢は厳しいものでしたが、メンバーの増員や就労支援での増収もあり単独事業として黒字となりました。2年続いていた多機能型としての赤字決算も解消し黒字に転化する事が出来ました。

- 9. 第三者委員 \*生活介護と合同開催
- 10. リスクマネジメント委員会 \*生活介護と合同開催
- 11. みんなを守ろう委員会 \*生活介護と合同開催

## 【出張所「カフェ大好き」】

調布市多摩川5-7-4京王多摩川88ビル1F

### 1. 事業運営

年度途中の上半期に、店長代理として常駐していた職員の退職があり人員配置を変更して新体制で臨んだ年度となりました。担当者の変更が、逆にあたらしい風をふかせる結果となり、長年の課題として残っていた制服リニューアルと周年祭も実施され、どちらもお客様からご好評を得ました。職員配置において大きな変化のあった一年でしたが新担当者の尽力もあり、皆で協力して乗り切った一年でした。

#### (1) 事業活動

##### ①喫茶事業（喫茶店の営業）

前年度に引き続き感染症予防対策を施しながらの営業でした。仕切り板は撤去しましたが、テーブル数は依然減らしたままの営業です。それでも、前年度取り組んだ全商品値上げにより、客単価が高くなり売り上げは好調でした。下半期に客数と売り上げが減少した月が続いた時期があり、今後の検証も必要です。4月から、土曜日専属の非常勤職員を配置することができました。

##### ②福祉ショップ事業

継続して市内福祉作業所の手作り品を展示販売しました。しごと場大好きクラフトフェアや、しごと場大好き国領の作品をたくさん見て頂けました。

##### ③地域交流事業（展覧会/講演会等）

月ごとに展示が変わり、市民の方々の作品発表の場として有効活用していただきました。新しく他市の生活介護事業所による作品展示会が開催され好評でした。継続利用につながり、新たな交流もできました。

#### (2) 利用者の処遇

職員体制がかわる変化の大きい状況でしたが、新担当の尽力もあり、メンバー皆落ち着いて作業に取り組めた一年でした。しごと場大好きメンバーが新しく水曜日にカフェの仕事に加わったり、毎日カフェにいるメンバーがしごと場大好きメール便の仕事に参加したりと、あたらしい相互利用も始まりました。メンバーが休憩時間にゆっくりくつろげるよう、休憩室を整え床材をかえるなど大きな手入れも行いました。

#### (3) メンバー会議

しごと場大好き月曜日の取り組みに、共に参加しました。

#### (4) 広報・情報提供活動

①ホームページを活用して、カフェ大好き展覧会の情報等を発信しました。

②フェイスブックとInstagramでの発信を継続して行いました。担当職員が日々の様子や外販の様子もこまめにアップし、日に日にフォロワーが増えている印象です。

### 2. 運営・管理

#### (1) 運営

出張所として、適正な運営を行いました。



### Ⅲ 共同生活援助グループホームDAISUKI・ユニット「パンプキン」の運営 【共同生活援助グループホームDAISUKI】

#### 1. 事業運営

事業開始13年目にあたる2023年度は、入居者5名生活支援員2名世話人4名でスタートしました。指定共同生活援助の提供にあたっては、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、入浴・食事等の支援・相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行ってきました。また、利用者が住み慣れた地域で、豊かに愉快地ゆうゆうと暮らし自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに人間性を尊重した事業運営に努めてきました。今の場所に移転して、3年が期限だった為、残り1年と2ヵ月となって2023年度が始まりました。事前に移転プロジェクトを立ち上げ相談をしながら、新たな移転先の確保に向けて話し合いを進めてきました。お声がけをしていた不動産会社から新たな候補地のお話を受け、そのお話しをお受けして、年度初めから、東京都への事前協議（相談）から、来庁してお話を伺い、補助金の申請をする（通所施設等整備補助金）という事で、進めてまいりました。資料の作成、申請、東京都への事前相談、理事会での決議等を経て、正式に決定されて、夏（8月）ごろに都より適を受けて、秋から冬にかけて入札を行い、内示を受けて、契約、着工（内装工事スタート）、約3ヵ月の工事期間を経て完成し、引き渡しを受けました。運営面では、2024年度より担当窓口となった、東京都福祉保健財団へ出向き、定員増と移転の申請手続きを済ませて、あとは引越しと事業スタートを待つばかりです。第三者評価の受診の年だったので、以前に依頼をしたことがある人材開発機構をお願いをすることとなり、年度の末までに評価を終えて、報告書を頂きました。

#### 2. 利用者の処遇

利用者が少しでも自立に向けた経験を積んでいければと、準備・片付け・掃除・洗濯・配膳・下膳等、日常生活に必要なスキルを自主的に取り組めるように働きかけてきました。食事・入浴の提供及び衛生管理・金銭管理も日常的に行いました。これにより洗濯機の使い方や洗濯物の干し方・お米の研ぎ方・下膳・小遣い帳記載等が良い習慣として身につけてきているとの報告があり継続して続けています。引き続き、感染症対策の1年でした。日常の手洗いから検温（朝・晩）・手指の消毒・換気の励行・感染リスクの高い食事の場面については2部制にして人数を分けて食べること、ついたての設置・終了後の消毒等を徹底して行ってきました。利用者のご家族からのご要望もあり、土曜日の開所を月1回から開始して2年目になりました。（第三土曜日）

#### 3. 事業内容

- (1) 利用者に対する相談として、随時面談を行いました。
- (2) 食事、入浴の提供は、日々行ってきました。平日の夕食は、クッキングハウスさんに委託して提供して頂きました。年に数回程度、販売されている惣菜・お弁当等も取り入れました。また、入浴の介助を随時行いました。
- (3) 健康管理として、口腔ケア（歯磨き・ブラッシング等）の援助を随時行いました。
- (4) 金銭管理の援助として、小遣いを預かり出納を管理しました。
- (5) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助として、主に担当者が連絡調整を行いました。
- (6) 一人暮らしを望んでいる元利用者に、随時相談として面談を行いました。また、関係各機関との連絡調整を行いました。

#### 4. 防災計画

DAISUKI防災計画を作成しました。避難訓練は、未実施です。防災関連用品を購入し、水を備蓄しました。

## 5. 苦情解決

苦情対応規程に基き苦情受付担当および苦情解決責任者を置き、周知をしましたが、実際の苦情はありませんでした。

## 6. 利用者から受領する費用

経費は次のように定めて、

食費 平日（朝食 300 円、昼食 300 円、夕食 800 円）休日（昼 300 円、夕食 800 円）

家賃月額 60,000 円、 光熱水費、日用品費、雑費など実費。

経費は毎月、食費は利用に応じて、請求（翌月第四土曜日まで）を行い、利用者保護者から振込をして頂きました。

## 7. 職員

今年度は、職員の入れ替わりもなく、安定した1年でした。が、令和6年に入ってから（4月末）、ベテラン職員（世話人1名）の退職がありました。

## 8. 資金計画

今年度は、運営費について、おおむね運営資金で賄い、適正な運営ができました。

### 【ユニット「パンプキン」】

東京都調布市染地2-27-6

#### 1. 事業運営

事業開始6年目にあたる今年は、入居者5名、生活支援員7名、世話人5名で、スタートしました。指定共同生活援助の提供にあたっては、利用者が地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、入浴・食事等の支援・相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行って来ました。また、利用者が住み慣れた地域で、豊かに愉快地にゆうゆうと暮らし自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに人間性を尊重した事業運営に努めてきました。人的な体制としては、退職者が今年も1名あり、新たに1名の方が入職しました。グループホームの支援を統一する必要がある、夜の職員打ち合わせに担当者が出向いて、共有事項を伝達したり、月1回のグループホーム運営委員会で、課題解決に向けた取り組み、改善案などを検討の上実施をしました。

#### 2. 利用者の処遇

利用者が、少しでも自立に向けた経験をできるようにと、食事の提供及び食事の介助、衣類の着脱の見守り及び介助、入浴の介助、トイレの介助等を行って来ました。感染症対策の1年でしたが、日常の手洗いかから検温（朝・晩）・手指の消毒・換気の励行・感染リスクの高い食事の場面については2部制にして人数を分けて食べたり、ついたての設置・終了後の消毒等を徹底して行っていました。

#### 3. 事業内容

(1) 利用者に対する相談として、随時面談を行いました。

(2) 食事、入浴の提供は、日々行っていました。平日の夕食は、食事づくり担当職員が調理を行い、

提供して頂きました。また、入浴介助担当職員が、入浴の介助を随時行いました。

(3) 健康管理として、歯磨き・ブラッシング等の援助を随時行いました。

(4) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助として、主に担当者が連絡調整を行いました。

#### 4. 防災計画

パンプキン防災計画を作成しました。避難訓練は、年度内に一度開催し、第1次避難場所まで実際に避難してみる訓練を行いました。防災関連用品を購入し、水を備蓄しました。

#### 5. 苦情解決

苦情対応規程に基き苦情受付担当および苦情解決責任者を置き、周知をしましたが、実際の苦情はありませんでした。

#### 6. 利用者から受領する費用

経費は次のように定めて、

食費 平日（朝食 300 円、昼食 300 円、夕食 600 円）休日（昼 300 円、夕食 600 円）

家賃月額 61,200 円 光熱水費、日用品費、事務用品費、雑費などは実費を受領。

食費は利用に応じて、請求（翌月 10 日まで）を行い、利用者保護者から振込をして頂きました。

#### 7. 職員

夜勤担当職員 1 名の退職があり、募集をして、1 名の補充がありました。

#### 8. 資金計画

今年度は、運営費について、おおむね運営資金で賄い、適正な運営ができました。

#### 9. 短期入所「パンプキン」

今年度も、試験的運用となっており、利用がありませんでした。次年度本格稼働となるように準備を進めます。

### IV その他の事業・活動

#### 1. 障害者の社会参加を支援する活動

(1) 交流活動（年間を通して随時）

餅つき会

2024 年度 2 月 3 日（土）

しごと場大好き 駐車スペース及び 1 階、2 階

参加者：約 168 名

4 年ぶりの開催となった餅つきですが、お天気にも恵まれ、例年並みの大勢の来訪者が参加され、にぎやかな餅つきとなりました。

#### 2. 広報・情報提供活動

(1) 会報の発行等

法人の事業・活動を広く知らせるとともに関連情報を提供する為、調布市内外の関係機関・団体、

協力者、助成団体、マスコミ、特別支援学校 PTA などに配布しました。

偶数月年6回、毎号600部発行

発行月	発行No.	主な内容
4月	187	「おかげさまで30周年」、「ジャングルバザーTHE ファイナル」、「2024年度通所式」
6月	188	「大好き市」、「運動会」、cafe 大好き「制服が新しくなりました」、メンバーコーナー「遠足」
8月	189	「プール&映画鑑賞」、「縁日」、「総合福祉センター販売開始」、「イイね！こんな居場所「もえぎ家-古民家から季節と自然の味わいを発信」
10月	190	「きょうだいの会」、「藍の葉たたき染め」、「トリック・オア・トリート！」「調布駅前販売復活」
12月	191	「2023DAISUKI 重大ニュース」、GH報告「1年を振り返って」、国領「ハロウィン交流会、書道展見学」
2月	192	「それはおしゃれなコンサートご報告」、「餅つき会」、「生け花体験」、cafe 大好き「ねこまつり」

## (2) 情報提供活動

年次レポートを予定通り発行することができました。長年の課題である法人のパンフレットは  
いまだ未作成のため、早い時期の取り組みが必要です。

## 3. 市民参加型事業・活動の開発と企画・実施

### (1) 「それはおしゃれなコンサート（第27回）」

27回目のチャリティーコンサートは、ゲストに TSUKEMEN さんを迎えて、くすの木ホールで開  
催の運びとなりました。4年ぶりのコンサート開催となりました。

## 4. 協力・連携事業

### (1) 文化的活動の実施

実施できませんでした。

### (2) 他団体等への支援・協力活動の実施

実施できませんでした。

## V 組織運営

### 1. 組織運営

#### (1) 理事会、評議員会の開催

「しごと場大好き」「カフェ大好き」「しごと場大好き国領」「グループホーム DAISUKI」「ユニット  
パンプキン」を運営する体制を整えるとともに、各種事業、活動を円滑に進めるため、組織運営の確  
立を図るよう努めました。

理事会の開催 6回 評議員会の開催 2回

#### (2) 事務局の確立による事務処理の円滑化

事務局会議を 定例で月 1 回開催し、運営上の課題について検討を重ねました。会計については、  
取引のある税理士事務所が変更となり、新たな税理士事務所と契約を交わし新たな会計のソフトを導入  
して進めてきましたが、実際に導入されたのが12月で、残りの短い期間で、決算を仕上げること  
となりました。今回新しい会計ソフトによる決算となります。

#### (3) 市民の参画を得るための委員会の確立

幅広い市民の参加によるプロジェクト（委員会）を設置し、法人の事業、活動を市民の参画・協働

によって実施していくことを目指して活動しました。「コンサートプロジェクト」では『それはおしゃれなコンサート』の企画を行いました。今年度は、久しぶりの開催となり、1月にTSUKEMENさんのコンサートを開催することができました。

#### 【コンサートプロジェクト】

朝日敏幸 大菊健太 川崎春枝 原郁子 舟山佐智 山口亜希 北沢貴子 後藤朋子 松本貴匡

#### (4) 理事・監事、評議員の研修実施

引き続き、研修の機会を設けることに積極的に取り組みました。

## VI その他プロジェクト

### 1. 第5期将来構想プロジェクト〈2022～2024年度第5期中期計画〉

今年度の大きな課題としてGHDAISUKIの移転、BCP策定、カフェ大好きの新体制安定化などがありました。これらは、何れも担当者の尽力で見通しが立っています。移転については、工事関係の方は概ね予定通り進んでいて4月中旬に完成、予算的にも概ね補助金で賄えるという計画でしたが見落としがあり資金計画について見直しが必要です。今後は6月開所に向けて支援者の確保、研修、入居者の健康課題についての見通、入居者への入居説明等ソフト面の課題をクリアーにしていく事になります。全体的には課題解消に向けて進まなかった物もあり反省すべき点の多い年だったと言えます。その中で、会計システムの変更は補助金がらみだったこともありスタートが遅れて年度内に処理が完了しませんでした。大きな反省点です。また、財政安定化についても決算では多機能型としての収支は黒字となりましたが生活介護事業単独では赤字が続いています。明確な対策が打てずに大きな課題として残っています。次年度の報酬改定を転機として財政の立て直しを図りたい所です。改定の中身を精査してこれを活かした運営体制づくりが急務となります。

#### 【2023年度将来構想拡大プロジェクト講演】

テーマ「一障害のある人の高齢化（65歳問題）と地域生活について」

講師：調布市障害福祉課自立支援係 小島係長

日時：2023年3月2日 13:00～16:15

場所：調布あくろす大会議場 参加50名

◇講演後の参加者へのアンケートでは参加者の65%が回答され、その内94%の方が概ね満足したと答えて下さり満足していただけた成功だったと言えそうです。

※第5期将来構想プロジェクト【原良男、大村洋、舟山佐智、普後むつ子、菊池奈美子、矢内真澄、内田喜則、松原中代、小林大志、山口寛孝、亀田良一郎 以上11名】

### 2. グループホーム移転プロジェクト

2023年度は、3年契約の3年目にあたり、移転候補を探すことが命題で、年度当初からお声がけをしていた不動産屋さんからいただいたお話し（スケルトン方式で、体躯を大家さんが建てて、内装工事は補助金を東京都から頂いて法人が行う）を進めるために、すぐに東京都に連絡をして、事前相談を行い、東京都の補助金の日程に繋げるために、最初の資料の提出をして、どうにか施設整備費補助金のスケジュールに乗っかることができました。そこからは、東京都の進行管理のもとで、資料の提出と修正を繰り返しながら、夏ごろに審査会があり、そこで適となりました。適が出てからは、入札の準備に取り掛かり、入札の公示、現場説明会を経て、入札を行い、建設業者が決まりました。工事請負契約を結んで、内装工事が始まりました。工事自体は3ヵ月弱で完成し、年度末は過ぎましたが、4月下旬には、引き渡しを受けました。諸々の検査や届け出がありましたが、5月中には全て完了し、引っ越しと事業開始を待つばかりです。

●プロジェクトメンバー：前川奈央、石坂泰子、舟山佐智、長谷川美枝子、森戸基之、堀内治子、亀田良一郎、山口寛孝、内田喜則 9名

●オブザーバー：莊司和代、原良男

# 貸借対照表

令和 6年 3月 31日現在

(単位:円)

	資産の部			負債の部		
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減
流動資産	195,861,067	162,567,121	33,293,946	流動負債	31,858,223	31,272,443
現金預金	132,648,911	132,517,869	131,042	事業未払金	21,707,018	22,507,361
事業未収金	25,292,753	27,134,519	△ 1,841,766	1年以内返済予定設備資金借入金	1,540,000	1,540,000
未収金		9,937	△ 9,937	未払費用	440	440
未収補助金	34,798,222	1,182,800	33,615,422	預り金	2,217,161	2,515,088
未収収益	944,897		944,897	職員預り金	1,632,340	527,901
商品・製品	327,409	236,806	90,603	仮受金	333,391	333,391
仕掛品	1,972	8,905	△ 6,933	賞与引当金	4,427,873	4,182,093
原材料	260,090	270,007	△ 9,917			
立替金	625,005	89,240	535,765			
前払金	56,808		56,808			
前払費用	905,000	1,117,038	△ 212,038			
固定資産	293,944,034	293,002,113	941,921	固定負債	8,117,840	8,678,040
基本財産	252,755,041	256,620,721	△ 3,865,680	設備資金借入金	4,620,000	6,160,000
土地	160,000,000	160,000,000	0	退職給付引当金	3,497,840	2,518,040
建物	82,755,041	86,620,721	△ 3,865,680			
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	負債の部合計	39,976,063	39,950,483
その他の固定資産	41,188,993	36,381,392	4,807,601	純資産の部		
建物	669,554	980,371	△ 310,817	基本金	10,000,000	10,000,000
機械及び装置	1	1	0	基金	0	0
車輛運搬具	134,879	1,114,539	△ 979,660	国庫補助金等特別積立金	233,797,476	204,672,183
器具及び備品	797,496	1,260,172	△ 462,676	その他の積立金	13,300,702	13,300,702
建設仮勘定	6,600,000		6,600,000	設備等整備積立金	7,406,478	7,406,478
権利	216,000	216,000	0	工賃変動積立金	5,894,224	5,894,224
ソフトウェア	947,834	1,189,834	△ 242,000	次期繰越活動増減差額	192,730,860	187,645,866
投資有価証券	9,982,091	9,982,091	0	(うち当期活動増減差額)	5,084,994	2,040,410
退職給付引当資産	3,497,840	2,518,040	979,800			
設備等整備積立資産	7,406,478	7,406,478	0			
工賃変動積立資産	5,894,224	5,894,224	0			
差入保証金	4,500,000	4,500,000	0			
長期前払費用	478,446	671,779	△ 193,333			
その他の固定資産	64,150	647,863	△ 583,713	純資産の部合計	449,829,038	415,618,751
資産の部合計	489,805,101	455,569,234	34,235,867	負債及び純資産の部合計	489,805,101	455,569,234

資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
収入	就労支援事業収入	24,113,638		7,909,976	16,203,662	
	受託事業収入	8,352,822		4,012,393	4,340,429	
	喫茶事業収入	7,835,554			7,835,554	
	自主製品事業収入	1,169,578		817,797	351,781	
	菓子、調理製造事業収入	4,758,492		2,258,459	2,500,033	
	アイスクリーム製造事業収入	1,831,479		788,443	1,043,036	
	簡易受託受注事業収入	76,490		32,884	43,606	
	仕入れ商品売り上げ収入	89,223			89,223	
	障害福祉サービス等事業収入	175,269,965		71,094,943	58,193,854	45,981,168
	自立支援給付費収入	147,169,464		65,362,980	47,441,234	34,365,250
	介護給付費収入	65,362,980		65,362,980		
	訓練等給付費収入	81,806,484			47,441,234	34,365,250
	利用者負担金収入	428,963		428,963		
	特定費用収入	11,550,918				11,550,918
	その他の事業収入	16,120,620		5,303,000	10,752,620	65,000
	補助金事業収入	16,120,620		5,303,000	10,752,620	65,000
	借入金利息補助金収入	130,900			130,900	
	経常経費寄附金収入	4,043,897	2,825,697	152,000	1,066,200	
	受取利息配当金収入	53,824	52,877	1	775	171
	その他の収入	1,952,637	1,651,070	10,000	210,567	81,000
受入研修費収入	72,000		10,000	62,000		
利用者等外給食費収入	81,000				81,000	
雑収入	1,799,637	1,651,070		148,567		
事業活動収入計(1)	205,564,861	4,529,644	79,166,920	75,805,958	46,062,339	
事業活動による支出	人件費支出	134,169,334	181,500	66,856,583	39,605,479	27,525,772
	役員報酬支出	181,500	181,500			
	職員給料支出	50,630,065		24,160,664	21,476,251	4,993,150
	職員賞与支出	13,189,259		6,449,511	5,363,076	1,376,672
	非常勤職員給与支出	53,589,731		26,289,610	8,045,735	19,254,386
	退職給付支出	3,373,260		2,409,860	574,620	388,780
	法定福利費支出	13,205,519		7,546,938	4,145,797	1,512,784
	事業費支出	15,640,365	1,236,547	3,575,816	4,810,015	6,017,987
	給食費	3,090,217				3,090,217
	保健衛生費支出	467,306		205,228	262,078	
	被服費支出	271,364			271,364	
	教養娯楽費支出	817,753		422,196	395,557	
	水道光熱費支出	3,828,401		963,559	985,814	1,879,028
	燃料費	185,038			185,038	
	消耗器具備品費支出	1,471,746	19,196	283,480	693,684	475,386
	保険料支出	689,770	65,600	371,776	209,204	43,190
	賃借料支出	688,548		121,308	567,240	
	教育指導費支出	180,039		77,410	102,629	
	車輛費支出	2,353,414	1,632	1,122,797	1,116,819	112,166
	業務委託費支出	418,000				418,000
	雑支出	1,178,769	1,150,119	8,062	20,588	
	事務費支出	27,211,154	392,772	3,776,907	7,669,319	15,372,156
	福利厚生費支出	223,252		138,458	78,852	5,942
	職員被服費支出	5,470			5,470	
	旅費交通費支出	94,518	62,000	14,232	18,286	
	研修研究費支出	208,081		84,836	123,245	
	事務消耗品費支出	257,384	8,151	82,853	105,313	61,067
	印刷製本費支出	230,108	228,458	709	941	
	燃料費	1,796	1,796			
	修繕費支出	1,146,859		496,130	580,729	70,000
	通信運搬費支出	955,992	13,194	211,226	319,090	412,482
	会議費	6,089	6,089			
	広報費支出	86,301	45,492	16,033	24,776	
	業務委託費支出	3,431,238		1,111,737	2,277,701	41,800
	手数料支出	246,134	9,710	81,049	135,475	19,900
	賃借料支出	895,010		384,849	510,161	
	土地・建物賃借料支出	18,198,385		727,300	2,838,720	14,632,365
	租税公課支出	869,550		361,908	507,642	
	保守料支出	150,861	13,420	8,961	11,880	116,600
	諸会費支出	100,162	4,462	30,315	53,385	12,000
雑支出	103,965		26,311	77,654		
就労支援事業支出	24,186,806		7,909,436	16,277,370		
就労支援事業販売原価支出	24,186,806		7,909,436	16,277,370		
支払利息支出	65,450			65,450		
社会福祉連携推進業務借入金支払利息支出	65,450			65,450		
その他の支出	4,660			4,660		
利用者等外給食費支出	4,660			4,660		
事業活動支出計(2)	201,343,219	1,810,819	82,118,742	68,497,743	48,915,915	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	4,221,642	2,718,825	△ 2,951,822	7,308,215	△ 2,853,576	

# 資金収支計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	33,876,000				33,876,000
	施設整備等補助金収入	33,876,000				33,876,000
	施設整備等収入計(4)	33,876,000				33,876,000
	支出					
設備資金借入金元金償還支出	1,540,000			1,540,000		
固定資産取得支出	6,630,800			30,800	6,600,000	
器具及び備品取得支出	30,800			30,800		
建設仮勘定取得支出	6,600,000				6,600,000	
施設整備等支出計(5)	8,170,800			1,570,800	6,600,000	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	25,705,200			△ 1,570,800	27,276,000	
その他の活動による収支	収入					
	拠点区分間繰入金収入	54,061,870	26,382,172	14,438,304	10,104,875	3,136,519
	サービス区分間繰入金収入			64,473,267	129,167,357	
	その他の活動による収入	3,036,206	647,863		2,388,343	
	その他の特別収入	2,388,343			2,388,343	
	その他の固定資産収入	647,863	647,863			
	その他の活動収入計(7)	57,098,076	27,030,035	78,911,571	141,660,575	3,136,519
	拠点区分間繰入金支出	54,061,870	26,865,573		1	25,191,198
	サービス区分間繰入金支出			84,911,116	108,729,508	
	その他の活動による支出	64,150	64,150			
その他の固定資産支出	64,150	64,150				
その他の活動支出計(8)	54,126,020	26,929,723	84,911,117	133,920,706	2,005,098	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	2,972,056	100,312	△ 5,999,546	7,739,869	1,131,421	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	32,898,898	2,819,137	△ 8,951,368	13,477,284	25,553,845	
前期末支払資金残高(11)	136,289,015	52,217,767		77,320,268	6,750,980	
当期末支払資金残高(10)+(11)	169,187,913	55,036,904	△ 8,951,368	90,797,552	32,304,825	

\*…内部取引あり



事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
収益	就労支援事業収益	24,113,638		7,909,976	16,203,662	
	受託事業収益	8,352,822		4,012,393	4,340,429	
	喫茶事業収益	4,836,554			4,836,554	
	自主製品事業収益	1,169,578		817,797	351,781	
	菓子、調理製造事業収益	4,758,492		2,258,459	2,500,033	
	アイスクリーム製造事業収益	1,831,479		788,443	1,043,036	
	簡易受託受注事業収益	76,490		32,884	43,606	
	仕入れ商品売り上収益	89,223			89,223	
	障害福祉サービス等事業収益	175,269,965		71,094,943	58,193,854	45,981,168
	自立支援給付費収益	148,169,464		66,362,980	47,441,234	34,365,250
	介護給付費収益	65,362,980		65,362,980		
	訓練等給付費収益	81,806,484			47,441,234	34,365,250
	利用者負担金収益	428,963		428,963		
	特定費用収益	11,550,918				11,550,918
	その他の事業収益	16,120,620		5,303,000	10,752,620	65,000
	補助金事業収益	16,120,620		5,303,000	10,752,620	65,000
	経常経費寄附金収益	4,043,897		2,825,697	152,000	1,066,200
サービス活動収益計(1)	203,427,500	2,825,697	79,156,919	75,463,716	45,981,168	
サービス活動増減の部	人件費	134,415,114	181,500	66,856,583	39,835,859	27,541,172
	役員報酬	181,500	181,500			
	職員給料	50,630,065		24,160,664	21,476,251	4,993,150
	職員賞与	9,006,666		6,449,511	1,508,183	1,048,972
	賞与引当金繰入	4,428,373			4,085,273	343,100
	非常勤職員給与	53,589,731		26,289,610	8,045,735	19,254,386
	退職給付費用	3,373,260		2,409,860	574,620	388,780
	法定福利費	13,205,519		7,546,938	4,145,797	1,512,784
	事業費	15,640,365	1,236,547	3,575,816	4,810,015	6,017,987
	給食費	3,090,217				3,090,217
	保健衛生費	467,306		205,228	262,078	
	被服費	271,364			271,364	
	教養娯楽費	817,753		422,196	395,557	
	日用品費					
	水道光熱費	3,828,401		963,559	985,814	1,879,028
	燃料費	185,038			185,038	
	消耗器具備品費	1,471,746	19,196	283,480	693,684	475,386
	保険料	689,770	65,600	371,776	209,204	43,190
	賃借料	688,548		121,308	567,240	
	教育指導費	180,039		77,410	102,629	
	業務委託費	418,000				418,000
	車両費	2,353,414	1,632	1,122,797	1,116,819	112,166
	雑費	1,178,769	1,150,119	8,062	20,588	
	事務費	27,423,192	392,772	3,776,907	7,688,024	15,565,489
	福利厚生費	223,252		138,458	78,852	5,942
	職員被服費	5,470			5,470	
	旅費交通費	94,518	62,000	14,232	18,286	
	研修研究費	208,081		84,836	123,245	
	事務消耗品費	257,384	8,151	82,853	105,313	61,067
	印刷製本費	230,108	228,458	709	941	
	燃料費	1,796	1,796			
	修繕費	1,146,859		496,130	580,729	70,000
	通信運搬費	955,992	13,194	211,226	319,090	412,482
	会議費	6,089	6,089			
	広報費	86,300	45,492	16,033	24,775	
	業務委託費	3,431,238		1,111,737	2,277,701	41,800
	その他の委託費					
	手数料	246,134	9,710	81,049	135,475	19,900
	保険料					
	賃借料	895,010		384,849	510,161	
	土地・建物賃借料	18,410,423		727,300	2,857,425	14,825,698
	租税公課	869,550		361,908	507,642	
	保守料	150,861	13,420	8,961	11,880	116,600
	諸会費	100,162	4,462	30,315	53,385	12,000
	雑費	103,965		26,311	77,654	
	雑費(事務)					
	就労支援事業費用	24,113,053		7,909,436	16,203,617	
就労支援事業販売原価	24,113,053		7,909,436	16,203,617		
期首製品(商品)棚卸高	236,806			236,806		
当期就労支援事業製造原価	24,203,656		7,909,436	16,294,220		
期末製品(商品)棚卸高	327,409			327,409		
減価償却費	5,891,633		492,996	4,703,073	695,564	
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 4,750,707		△ 415,749	△ 3,805,440	△ 529,518	
サービス活動費用計(2)	202,732,650	1,810,819	82,195,989	69,435,148	49,290,694	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	694,850	1,014,878	△ 3,039,070	6,028,568	△ 3,309,526	

# 事業活動計算書

(自)令和 5年 4月 1日(至)令和 6年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム	
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益	130,900			130,900	
		受取利息配当金収益	53,824	52,877		775	171
		その他のサービス活動外収益	1,952,637	1,651,070	10,000	210,567	81,000
		利用者等外給食費収益	81,000				81,000
		受入研修費収益	72,000		10,000	62,000	
		雑収益	1,799,637	1,651,070		148,567	
	雑収益						
	サービス活動外収益計(4)	2,137,361	1,703,947	10,001	342,242	81,171	
	費用	支払利息	65,450			65,450	
		社会福祉連携推進業務借入金支払利息	65,450			65,450	
その他のサービス活動外費用		4,660			4,660		
利用者等外給食費		4,660			4,660		
雑損失							
雑損失							
サービス活動外費用計(5)	135,560			135,560			
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,001,801	1,703,947	10,001	206,682	81,171		
経常増減差額(7)=(3)+(6)		2,696,651	2,718,825	△ 3,029,069	6,235,250	△ 3,228,355	
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	33,876,000				33,876,000
		施設整備等補助金収益	33,876,000				33,876,000
		固定資産売却益					
		拠点区分間繰入金収益	54,061,870	26,382,172	14,438,304	10,104,875	3,136,519
		その他の特別収益	2,388,343			2,388,343	
	特別収益計(8)	90,326,213	26,382,172	14,438,304	12,493,218	37,012,519	
	費用	基本金繰入額					
		固定資産売却損・処分損					
		国庫補助金等特別積立金積立額	33,876,000				33,876,000
		拠点区分間繰入金費用	54,061,870	26,865,573		25,191,198	2,005,098
特別費用計(9)		87,937,870	26,865,573		25,191,198	35,881,098	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,388,343	△ 483,401	14,438,303	△ 12,697,980	1,131,421		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		5,084,994	2,235,424	11,409,234	△ 6,462,730	△ 2,096,934	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	187,645,866	64,955,571		115,705,137	6,985,158	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	192,730,860	67,190,995	11,409,234	109,242,407	4,888,224	
	基本金取崩額(14)						
	その他の積立金取崩額(15)						
	その他の積立金積立額(16)						
	工賃変動積立金積立額						
	設備等整備積立金積立額						
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		192,730,860	67,190,995	11,409,234	109,242,407	4,888,224	

# 社会福祉法人調布を耕す会 2024年度事業計画

## I 重点目標

1. 社会福祉事業 「しごと場大好き」分場「しごと場大好き 国領」「カフェ大好き」の運営の充実に努める。
2. 社会福祉法人として、地域福祉の担い手となるべく、多くの市民とともに事業・活動の一層の充実、展開を目指す。
3. グループホーム「DAISUKI」ユニット「パンプキン」の運営の充実に努める。
4. 第5期中期計画（2022～2024年度）に取り組む。
5. グループホーム「DAISUKI」の移転を完了します。

## II 生活介護「しごと場大好き」・分場「しごと場大好き 国領」の運営

所在地 東京都調布市布田3-20-1

利用定員 10名 現員14名《区分6（6）区分5（7）区分4（1）》

職員定数

所 長（管理者）	1名（常勤）
サービス管理責任者	1名（常勤）（所長兼務）
医 師	1名（嘱託）
看護職員	1名（非常勤）
機能訓練指導員	1名（常勤）
生活支援員	11名（常勤5名・非常勤6名）
事務職員	1名（非常勤・兼務）

分場「しごと場大好き 国領」

所在地 東京都調布市国領7-17-26

利用定員 7名 現員6名《区分5（4）区分4（2）》

職員定数

所 長（管理者）	1名（常勤・兼務）
サービス管理責任者	1名（常勤・兼務）
生活支援員	2名（常勤2名）

### 1. 事業運営基本計画

指定生活介護の事業は、通所メンバー（以下メンバーとする）が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者自立支援法施行規則第二条の四に規定するものに対して、入浴、排せつ又は食事の介護、創作的活動又は生産活動の機会の提供その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地ゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

## 2. 今年度方針

「しごと場大好き」：第5期中期計画の最終年に当たる今年度は、残された課題解消に取り組みながら、予めから必要性を感じていた全メンバーのアセスメントをやり直し、個別支援計画の再編に取り組みます。個々のメンバーにとって必要な支援、望まれる職員配置、財政の健全化各々に充足してバランスの取れた運営の形を探求していきます。

分場「しごと場大好き 国領」：日々の日課を通して生活の安定を目指し、仲間と共に楽しく穏やかな日々を過ごしながらか社会で生きるための術を磨きます。

## 3. メンバーの処遇

### (1) 生活支援

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めます。

### (2) 創作活動援助

メンバーの意思や個性・特性を尊重し、社会との結びつきを大切に生産活動を行います。

## 4. 活動内容

「しごと場大好き」

### (1) 日常生活上の支援を提供

ADLが未自立なメンバーに対して、介護など日常生活上の支援を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上に努めます。

### (2) 創作活動の機会の提供

創作活動を通して、身体能力、日常生活能力の維持・向上を図ります。分場との連携を意識し積極的に交流の機会を設けます。

### (3) 簡易受託受注事業

封入封緘や下請け軽作業、ポスティングなどを通して地域への障害者理解を促進し、働く事への意欲を喚起します。

### (4) その他の事業

- ①社会体験グループ活動：余暇／運動／コミュニケーションマナー、アフタヌーンティなどのグループ活動)
- ②地域に根ざした活動（地域向け施設開放行事各種／公園清掃／駅前清掃／駐輪場清掃)
- ③受託事業、食品加工事業などB型事業所との共同事業
- ④自立訓練（日常の生活や作業の中で、個別支援等を通じて社会生活に生きるプログラムを提供して行く)
- ⑤在宅支援：大規模震災水災害、感染症拡大他、在宅による支援がやむを得ないと市区町村が判断した場合、在宅での支援を提供する場合があります。
- ⑥専門職による支援：理学療法士、言語聴覚士、彫金作家など専門職に定期的に来訪いただき各分野の知識と技術を学びながらメンバー支援の質を向上させていきます。
- ⑦リハビリ：ストレッチ、ダンス、トレーニング等を通じて身体的退行抑制に努めます。

## 分場「しごと場大好き国領」

### (1) 生活力の向上と維持

ADLが未自立なメンバーに対し、日常的なサポートに加え自分で判断する力を伸ばしていけるような取り組みを行うことで自発性の向上を目指します。

### (2) 作業の取り組み

メンバー個々の能力に応じた作業提供を行います。難しいと感じる作業に対して工程の細分化（スモールステップ）や多角的な視野を持ち、作業にメンバーを合わせるのではなくメンバーに作業を合わせ、技術の習得を目指します。また、それぞれの特性を生かした作業や社会との繋がりを持てるような作業を開拓していきます。

#### 作業項目

自主製品の制作と販売

- ・紙すき（手すきコースター）
- ・コインを使ったアクセサリ作り（リング・コンチョ・ミサンガ）
- ・皮のキーホルダー作り
- ・メンバーデザインの人形作り
- ・シルクスクリーンでの製品作り（Tシャツ・手ぬぐい）

#### 受注作業

- ・定期清掃・駐輪場清掃・ポスティング・フリンジ等

## 5. 防災計画

しごと場大好き防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2～4回実施します。

所長	総指揮（防火管理責任者）
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
機能訓練指導員	避難訓練担当者

分場では独自の防災計画を作成し避難訓練等を年2～4回実施します。

主任	総指揮（防火管理責任者）
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
機能訓練指導員	避難訓練担当者

## 6. 日課

職員出勤 打合せ・送迎	8：30
通所	9：00
打合せ・準備	9：15
作業開始	9：15～12：00
昼食・休憩	12：00～13：00
作業開始	13：00～15：00
作業終了・片付け・掃除	15：00～15：45
打合せ・帰宅準備・帰宅	15：45～16：00
送迎	16：00～16：45
職員打合せ	17：00
閉所	17：30

## 7. 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 援助主任：後藤 朋子 042-486-1022

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

### 分場

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 分場主任：矢内 真澄 042-444-3733

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

## 8. 第三者委員

三田 恵美（特別支援学校教員） 伊藤 正子（元特別支援学校教員）の2名を置く。

年に数回の相談日に加えて訪問調査日を入れて、日常の運営の中での課題を調査して頂く。また、分場国領に於いても同じ機会を提供する。

## 9. 職員名簿

しごと場大好き

職 名	氏 名	資 格
所 長 (管理者・サービス管理責任者)	亀田 良一郎	社会福祉士
生活支援員・調理主任	亀田 弘美	
機能訓練指導員	広沢 真	社会福祉士
生活支援員	米倉 佳の子	介護福祉士 社会福祉士
生活支援員	三谷 雄毅	
生活支援員	松本 貴匡	
生活支援員	杉山 直哉	言語聴覚士
生活支援員	日下石 誠	
生活支援員	牧田 洋子	
生活支援員	河野 知美	
事務職員・支援員兼務	松原 中代	
看護職員 (非常勤)	上田 砂恵子	看護師

## しごと場大好き国領

職 名	氏 名	資 格
所 長（兼務） （管理者・サービス管理責任者）	亀田 良一郎	社会福祉士
機能訓練指導員・係長	矢内 真澄	介護福祉士
生活支援員	山口 紋乃	
生活支援員	澤上 美穂子	

### 10. 職員研修計画

昨年から導入されているサポーターズカレッジの研修制度が有効に受講できるよう職員配置を工夫しスキルアップが実感できる研修の実施に取り組みます。

### 11. 資金計画

厳しい財政状況を鑑みて、報酬改定に沿った区分を見直し、利用率の向上に繋がる支援の充実に努め財政回復に努めます。

## Ⅲ 就労継続支援B型「しごと場大好き」・出張所「カフェ大好き」の運営 【就労継続支援B型「しごと場大好き」】

所在地 東京都調布市布田3-20-1

利用定員 20名 現員26名

職員定数

所 長（管理者）	1名（常勤）
サービス管理責任者	1名（常勤・所長兼務）
職業指導員	4名（非常勤4名）
生活支援員	2名（常勤 1名、非常勤1名）
目標工賃達成指導員	1名（常勤）
事務職員	1名（非常勤）

### 1. 事業運営基本計画

指定就労継続支援（B型）の事業は、通所メンバー（以下メンバーとする）が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、障害者自立支援法施行規則第六条の十第二号に規定する者に対して就労の機会を提供するとともに、生産活動その他の活動の機会の提供を通じて、知識及び能力の向上のために必要な訓練その他の便宜を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地にゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

## 2. 今年度方針

昨年度も引き続き厳しい財政状況となり立て直しが急務の状況だ。今年は、新しいメンバーの増加、報酬改定の区分変更、利用率の向上に繋がる支援の充実等で財政的な回復が重要になる。就労支援部門では新たに市役所郵便物を本局へ届ける仕事加わる。各作業での収入も増えているので平均工賃の上積みを目指したい。また、各種記録の ICT 化が完了していない所を生活介護部門、グループホームなどと一体的に完了させるように進めたい。

## 3. メンバーの処遇

### (1) 生産活動援助

メンバーの意思や個性・特性を尊重し、社会との結びつきを大切に生産活動を行います。

### (2) 生活指導

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と機能の向上に努めます。

### (3) 職業訓練指導

就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な訓練等の提供を行います。その中で施設外就労による訓練も行っています。

## 4. 生産活動内容

### (1) 受託事業

地域貢献に繋がる行政からの委託事業を通して、仕事に対する誇りと責任を培います。施設外就労にも積極的に取り組んでいきます。新たに郵便物移送事業に取り組みます。(牛乳パック回収、公園清掃、メール交換、ポスティング、駐輪場散水、クリーンセンター清掃)

### (2) 自主製品事業

創作活動(芸術活動)とその販売を通して、地域への障害者理解の促進と働くことへの意欲を喚起します。都運営の福祉ショップ「KURUMIRU」での販売や障害者アート展にも積極的に取り組めます。(陶芸、組みひも、ポストカード、絵画他)

### (3) 喫茶事業

駅前商店街での喫茶店、福祉ショップ営業(カフェ大好き)での仕事を通して社会人として必要な知識、能力を培います。

### (4) 食品加工事業

食品製造、加工、販売を通しての社会人に必要な知識、能力を培います。また食品表示や、HACCPでの衛生管理を行い安全性を高め、更なる販路開拓に取り組めます。(カフェ大好きでの販売食品、菓子の製造、加工)(ジェラートの製造、加工、販売)

## 5. 防災計画

しごと場大好き防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2～4回実施します。

所長	総指揮
生活支援員	救助担当・連絡・報告担当
目標工賃達成指導員	救助担当・連絡・報告担当
職業指導員	消火・救助担当



## 6. 日 課

職員出勤	8 : 3 0
通所	9 : 0 0
打合せ・準備	9 : 1 5
作業開始	9 : 1 5 ~ 1 2 : 0 0
昼食・休憩	1 2 : 0 0 ~ 1 3 : 0 0
作業開始	1 3 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0
作業終了・片付け・掃除	1 5 : 0 0 ~ 1 5 : 4 5
打合せ・帰宅準備・帰宅	1 5 : 4 5 ~ 1 6 : 0 0
送迎	1 6 : 0 0 ~ 1 6 : 4 5
職員打合せ	1 7 : 0 0
閉所	1 7 : 3 0

## 7. 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 援助主任：後藤 朋子 042-481-3933

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置く

## 8. 第三者委員 \*生活介護事業所と共同

三田 恵美（特別支援学校教員） 伊藤 正子（元特別支援学校教員）の2名を置く。

大好き市の他、年に数回の相談日を設け、メンバー、家族の希望者から相談を受ける。出張所においても同じ機会を利用し相談を受ける。

## 9. 職員名簿

職 名	氏 名	資 格
所 長 *生活介護と兼務 (管理者・サービス管理責任者)	亀田 良一郎	社会福祉士
援助主任 *カフェ大好き店長 職業指導員	後藤 朋子	
生活支援員	小林 大志	社会福祉士
生活支援員	佐藤 愛	社会福祉士
生活支援員	阿部 佳恵	
目標工賃達成指導員	雲野 牧古	社会福祉士
職業指導員	高木 里美	
職業指導員	小林 美菜子	
職業指導員	前嶋 尚子	
事務職員 *グループホームと兼務	内田 喜則	

## 10. 職員研修計画

昨年から導入されているサポーターズカレッジの研修制度が有効に受講できるよう職員配置を工夫しスキルアップが実感できる研修の実施に取り組みます。

## 11. 資金計画

厳しい財政状況を鑑みて、報酬改定に沿った区分を見直し、利用率の向上に繋がる支援の充実に努め財政回復に努めます。

### 【出張所「カフェ大好き」】

所在地 東京都調布市多摩川5-7-4京王多摩川88ビル1F

#### 1. 基本方針

- (1) 市民と直に接する機会を積極的に持ち、市民に理解を求めるとともに多くの社会的体験を得る場とする。
- (2) 地域の作業所の自主製品を広く市民に紹介し、積極的に販売する場とする。
- (3) 就労をした障害のある仲間が、帰宅途中気がねなく立ち寄り、英気を養える場となるよう努める。
- (4) 週末に営業することで、障害のある仲間の余暇活動をサポートする場となるよう努める。
- (5) 地域に根ざした活動をする。
- (6) 就労継続支援施設B型「しごと場大好き」の出張所として、店舗営業の作業に取り組むことで「仕事」という意識により強く働きかける場とする。

#### 2. 今年度方針

昨年度途中で常駐職員の退職に伴い、新たな職員が常駐する形での再スタートをきりました。新担当の尽力もあり、これまでの課題だった接客マニュアルビデオの撮影に着手するなど新しい取り組みも始まっています。今年度は新しい担当者の新鮮なアイデアを活かしながら「ゆたかにゆかいにゆうゆうと」の原点に立ち返りながらの運営をしていきます。

#### 3. 事業

##### (1) 事業活動

###### ①喫茶事業（喫茶店の営業）

従業員もお客様も楽しめる雰囲気を中心とした営業をしていきます。メニューブックの劣化がみられ、新調を検討します。

###### ②福祉ショップ事業

地域の作業所の自主製品を広く市民に紹介し、積極的に販売します。定期的な商品入れ替えも働きかけていきます。

###### ③地域交流事業（展覧会/講演会等）

C a f eの無料ギャラリーを地域住民に一般開放し、展示会等の文化的活動の発信の場として取り組んでいきます。

##### (2) 利用者の処遇

- ①常時十分な処遇が受けられるスタッフの配置をこころがけます。
- ②個別の状況に応じた労働環境の提供をこころがけます。(加齢への対応、積極的な調理への参加等)
- ③安定した工賃収入が得られるよう努力します。
- ④家族と連絡を密にとり、メンバーの状況の変化を見逃さないようにします。

(3) メンバー会議

しごと場大好きの日曜日の取り組みに合同で参加します。

(4) 広報・情報提供活動

ホームページ、フェイスブック、インスタグラム等を活用して、カフェ大好きの情報発信をします。

#### 4. 運営・管理

(1) 運営

出張所として、適正な運営を行います。

(2) 資金計画

通常の運営資金は運営費でまかさないです。

(3) 衛生管理

- ①掃除を徹底し、常に店内や器具類を清潔に保ちます。
- ②手洗いや爪切りを徹底し、常に体を清潔にするよう努めます。
- ③食品の取り扱いには充分注意します。
- ④定期的に衛生管理チェックを行います。検便を年2回実施します。(4月・10月)

(4) 保守管理

気持ちよくお客様を迎えられる環境を保つため毎日清掃を行い、建物を美しく維持管理することに努めます。

(5) 防災計画

防災計画を作成するとともに、避難訓練を実施します。

(6) 苦情解決

苦情対応規定に基づき苦情受付担当 生活支援員：後藤 朋子 042-481-3933

苦情解決責任者 所長：亀田 良一郎 042-486-1022 を置きます。

苦情対応マニュアルに基づき、迅速な対応を心がけます。

(7) 第三者委員

三田 恵美(特別支援学校教員) 伊藤 正子(元特別支援学校教員)の2名を置きます。

(8) 施設間の連絡調整

- ①他の施設と積極的に連携し、職員の交流と施設運営の経験交流を図ります。
- ②全国喫茶コーナー交流会の活動に積極的に参加し、喫茶店事業を営む作業所と連携を深めるよう努力します。

(9) 研修

コロナ禍により休止していた他の福祉喫茶の見学を再開し、メンバーとともに他の店舗を見学して研修の機会をもっていきます。

## IV 共同生活援助グループホームDAISUKIの運営

所在地 東京都調布市国領町7丁目3番地3 MFタウン国領 (4/1～5/31)  
東京都調布市調布ヶ丘2丁目3番地1 (6/1～)

利用定員 5名 区分5：1名、区分4：3名、区分3：1名 (4/1～5/31)  
7名 区分6：1名、区分5：2名、区分4：3名、区分3：1名 (6/1～)

### 職員数

一 所 長 (管理者) 1名 (兼務：サビ管・常勤の生活支援員と兼務)  
二 サービス管理責任者 1名 (兼務：管理者・常勤の生活支援員と兼務)  
三 生活支援員 2名、(6/1～) 3名 (常勤1名・非常勤2名)  
四 世話人 5人、(6/1～) 6名 (非常勤)

### 1. 事業運営基本計画

指定共同生活援助の提供に当たっては、メンバーが地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、メンバーの身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ又は食事等の援助、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地ゆうゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

### 2. 今年度方針

移転の年となる今年は、国領町7丁目から、調布ヶ丘2丁目に移転となる。引っ越しは、5月下旬を予定している。移転にともない、2名の増員があり、入居者は7名となる。職員は夜間に2人体制を組むことで、介助の手を確保する方針で準備を進めている。まずは、新入居の方は当然のこととして、すでに入居中の方々も、新しい場や新しい人に慣れる事を中心に据えて支援を行い、時間をかけてじっくり取り組んでいきたい。移転後の生活が落ち着いてから、開所日を増やすことが可能かどうかの検討に着手する。

### 3. メンバーの処遇

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と社会生活力の向上に努める。

### 4. 事業内容

- (1) メンバーに対する相談
- (2) 食事、入浴の提供
- (3) 健康管理
- (4) 金銭管理の援助
- (5) 余暇活動の支援
- (6) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助

## 5. 防災計画

DAISUKI防災計画を作成するとともに、避難訓練等を年2回実施する。

所長	総指揮（防火管理責任者）
生活支援員	救助担当・消火担当・連絡・報告担当
世話人	救助担当・消火担当

## 6. 苦情解決

苦情対応規程に基き苦情受付担当 生活支援員：山口 寛孝 042-480-0231  
苦情解決責任者 法人事務局GH担当：内田 喜則 042-486-1022 を置く

## 7. メンバーから受領する費用

指定共同生活援助事業に係る利用料は、各区市町村長が定める基準額によるものとし、当該指定共同生活援助が法定代理受領のサービスであるときは、厚生労働大臣が定める基準額の1割の額とする。ただし、各区市町村長が定める月額負担上限額の範囲内とする。また、日常にかかる経費は次のように定める。

食材料費（朝食300円、昼食300円、夕食800円）  
家賃：60,000円 他、光熱水費、日用品費、雑費など実費

## 8. 職員名簿

職名	氏名	資格
所長（グループホームパンプキン所長と兼務） （管理者）	山口 寛孝	ホームヘルパー2級 精神保健福祉士 介護福祉士
生活支援員（管理者・サービス管理責任者と兼務）	山口 寛孝	
世話人	三宅 八江子	ホームヘルパー1級 介護福祉士 介護支援専門員
世話人	桜井 洋子	ホームヘルパー2級 介護福祉士
世話人	小島良太	
世話人	新井久美子	
生活支援員（世話人を兼務）	竹中とも子	
世話人	採用予定	
世話人	採用予定	
生活支援員	採用予定	

## 9. 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかさないです。

## 10. 研修計画

調布市人材福祉センターの研修・グループホーム連絡会主催の研修・東京都主催の研修などに参加します。援助技術の専門性を高める事を目的として、市内の身体介護を行っている事業所に介護技術について教を乞うことを研修として予定している。

## V 共同生活援助グループホームDAISUKIパンプキンの運営

所在地 東京都調布市染地2-27-6

利用定員 5名 区分6:2名、区分5:1名、区分3:2名

職員数

- |             |                    |
|-------------|--------------------|
| 一 所長(管理者)   | 1名(DAISUKI管理者と兼務)  |
| 二 サービス管理責任者 | 1名(所長・常勤の生活支援員と兼務) |
| 三 生活支援員     | 7名(常勤1名・非常勤6名)     |
| 四 世話人       | 5名(非常勤)            |
| 五 看護師       | 1名(非常勤)            |

### 1. 事業運営基本計画

指定共同生活援助の提供に当たっては、メンバーが地域において共同して自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、メンバーの身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて共同生活住居において入浴、排せつ又は食事等の援助、相談その他の日常生活上の援助を適切かつ効果的に行うものとする。また、メンバーが住み慣れた地域で、豊かに愉快地にゆゆうと暮らし、自己実現できるようにそれぞれに応じた支援を提供するとともに、人間性を尊重した事業運営に努める。

### 2. 今年度方針

一昨年よりおこなっているグループホーム運営会議により改善案を進めて、情報の共有化と支援の統一を目指していく。勤務体制を確立して、安心して働ける環境と統一した支援を提供できる環境を整えるように努めていく。支援の統一に向けて、パンプキンに常駐(短い時間でも)する職員を置くことが可能かどうか、検討をする。

### 3. メンバーの処遇

メンバーの基本的な人権を尊重し、常にメンバーの立場に立って、心身の健康保持と社会生活力の向上に努める。

### 4. 事業内容

- (1) メンバーに対する相談
- (2) 食事、入浴の提供
- (3) 健康管理
- (4) 金銭管理の援助
- (5) 余暇活動の支援
- (6) 職場、家庭等関係者への連絡調整等生活に必要な援助



## 9. 資金計画

通常の運営経費は、運営費でまかないます。

## 10. 研修計画

調布市社会福祉事業団の研修・グループホーム連絡会主催の研修・東京都主催の研修などに参加します。援助技術の専門性を高める事を目的として、研修会等に積極的に参加します。法人の取り組みにも参加します。

## VI その他の事業・活動

### 1. 障害者の社会参加を支援する活動

交流活動（年間を通して随時）

四季折々の行事で障害者と市民とが交流する機会を設けます。

### 2. 広報・情報提供活動

#### (1) 会報の発行等

会報を発行、配布することで広く法人の活動を知ってもらえるようにします。

#### (2) 情報提供活動

ホームページを活用し、法人のリアルタイムな情報を提供できるようにします。

### 3. 市民参加型事業・活動の開発と企画・実施

#### (1) 「それはおしゃれなコンサート（第29回）」の実施

日時：未定

会場：調布市文化会館たづくり くすのきホール

出演者：未定

障害の有無にかかわらず、身近な地域で本格的なコンサートを共に楽しむことを目的としたコンサートを開催します。

### 4. 協力・連携事業

#### (1) 文化的活動の実施

#### (2) 他団体等への支援・協力活動の実施

## VII. 組織運営

### 1. 組織運営

社会福祉事業 「しごと場 大好き」・「カフェ 大好き」・「しごと場大好き国領」グループホーム「DAISUKI」・グループホーム「パンプキン」を運営する態勢を整えるとともに、事業・活動を円滑に進めるため、組織運営の確立を図ります。

#### (1) 理事会、評議員会の開催 \*予定

第1回理事会	6月 8日 (土)	第1回定時評議員会	6月23日 (日)
第2回理事会	9月21日 (土)		
第3回理事会	11月30日 (土)		



第4回理事会 1月18日(土)

第5回理事会 3月8日(土) 第2回評議員会 3月22日(土)

※評議員会は、上記2回の他、必要に応じて理事会が招集する。

(2) 事務局の確立による事務処理の円滑化

事務部門の体制の確立を目指して、職務分掌の洗い出し、年間のスケジュール化等を行い、法人監査が滞りなく終わるように未整備部分の手直しを行います。以下は事務局会議日程(予定)です。

4/22、5/27、6/10、7/22、8/26、9/9、10/21、11/18、12/16、1/6、2/26、3/11

(3) 市民の参画を得るための委員会の確立

コンサートなど一般市民と共に行事を企画段階から作り上げていきます。

(4) 理事・監事、評議員の研修実施

適正な運営をするため、役員の研修の機会を設けます。

## 2. 財源の開拓・確保

長期的な展望をもった事業・活動を運営していくために、自主財源の充実に努めます。

様々な活動を通じて、自主財源の確保に向けた取り組みを進めます。

2024年度 予算書内訳表

(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日

2023年3月時点 (単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
収入	就労支援事業収入	22,100,000		7,740,000	14,360,000	
	受託事業収入	8,410,000		4,500,000	3,910,000	
	喫茶事業収入	7,000,000			7,000,000	
	自主製品事業収入	1,010,000		710,000	300,000	
	菓子、調理製造事業収入	3,550,000		1,650,000	1,900,000	
	アイスクリーム製造事業収入	1,880,000		780,000	1,100,000	
	簡易受託受注事業収入	130,000		100,000	30,000	
	仕入れ商品売り上げ収入	120,000			120,000	
	障害福祉サービス等事業収入	185,357,000		74,410,000	59,000,000	51,947,000
	自立支援給付費収入	154,179,000		67,310,000	48,000,000	38,869,000
	介護給付費収入	67,310,000		67,310,000		
	訓練等給付費収入	86,869,000			48,000,000	38,869,000
	利用者負担金収入	400,000		400,000		
	特定費用収入	13,078,000				13,078,000
	その他の事業収入	17,700,000		6,700,000	11,000,000	
	補助金事業収入	17,700,000		6,700,000	11,000,000	
	借入金利息補助金収入	150,000		30,000	120,000	
	経常経費寄附金収入	4,350,000	1,500,000	50,000	2,800,000	
	受取利息配当金収入	3,000		1,000	1,000	1,000
	その他の収入	355,000	20,000	225,000	30,000	80,000
受入研修費収入	35,000		25,000	10,000		
利用者等外給食費収入	60,000				60,000	
雑収入	260,000	20,000	200,000	20,000	20,000	
雑収入	260,000	20,000	200,000	20,000	20,000	
事業活動収入計(1)	212,315,000	1,520,000	82,456,000	76,311,000	52,028,000	
事業活動による収支	人件費支出	136,793,000	222,000	64,300,000	40,910,000	31,361,000
	役員報酬支出	222,000	222,000			
	職員給料支出	55,098,000		29,000,000	21,000,000	5,098,000
	職員賞与支出	15,210,000		7,000,000	6,840,000	1,370,000
	非常勤職員給与支出	45,019,000		18,300,000	5,170,000	21,549,000
	退職給付支出	3,150,000		1,600,000	1,200,000	350,000
	派遣職員支出	300,000		100,000	200,000	
	法定福利費支出	17,794,000		8,300,000	6,500,000	2,994,000
	事業費支出	18,765,000		5,400,000	6,395,000	6,970,000
	給食費支出	3,272,000				3,272,000
	保健衛生費支出	2,200,000		1,000,000	1,200,000	
	被服費支出	20,000		10,000	10,000	
	教養娯楽費支出	500,000		300,000	200,000	
	水道光熱費支出	6,537,000		1,850,000	2,500,000	2,187,000
	消耗器具備品費支出	2,088,000		500,000	1,000,000	588,000
	保険料支出	696,000		300,000	300,000	96,000
	賃借料支出	70,000		70,000		
	教育指導費支出	600,000		400,000	200,000	
	葬祭費支出	20,000		10,000	10,000	
	車輛費支出	1,870,000		900,000	900,000	70,000
	業務委託費支出	117,000				117,000
	雑支出	665,000		10,000	25,000	630,000
	地域交流費支出	100,000		50,000	50,000	
	事務費支出	23,681,720	611,000	4,550,000	6,993,720	11,527,000
	福利厚生費支出	315,000		165,000	100,000	50,000
	職員被服費支出	20,000			20,000	
	旅費交通費支出	60,000	50,000	10,000		
	研修研究費支出	200,000		100,000	100,000	
	事務消耗品費支出	662,000	100,000	200,000	200,000	162,000
	印刷製本費支出	170,000	150,000	10,000	10,000	
	修繕費支出	750,000		300,000	450,000	
	通信運搬費支出	1,116,000	10,000	260,000	350,000	496,000
	会議費支出	20,000		10,000	10,000	
	広報費支出	380,000	50,000	165,000	165,000	
	業務委託費支出	3,000,000		1,500,000	1,500,000	
	手数料支出	329,000	5,000	160,000	150,000	14,000
	保険料支出	410,000	60,000	200,000	150,000	
	土地・建物賃借料支出	14,298,720		660,000	2,838,720	10,800,000
	租税公課支出	1,260,000	56,000	600,000	600,000	4,000
	保守料支出	330,000	50,000	80,000	200,000	
諸会費支出	91,000	10,000	30,000	50,000	1,000	
雑支出	270,000	70,000	100,000	100,000		
雑支出(事務)	70,000	70,000				
就労支援事業支出	19,572,000		7,740,000	11,832,000		
就労支援事業販売原価支出	19,532,000		7,740,000	11,792,000		
就労支援事業販管費支出	40,000			40,000		
支払利息支出	100,000			100,000		
その他の支出	3,000			3,000		
利用者等外給食費支出	3,000			3,000		
事業活動支出計(2)	198,914,720	833,000	81,990,000	66,233,720	49,858,000	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	13,400,280	687,000	466,000	10,077,280	2,170,000	

## 2024年度 予算書内訳表

(自)令和 6年 4月 1日(至)令和 7年 3月31日

2023年3月時点 (単位:円)

勘定科目		法人合計	法人本部	生活介護	就労継続支援B型	グループホーム
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等補助金収入	10,414,000			150,000	10,264,000
	設備資金借入金元金償還補助金収入	150,000			150,000	
	施設整備等収入計(4)	10,414,000			150,000	10,264,000
	支出					
設備資金借入金元金償還支出	1,540,000			1,540,000		
固定資産取得支出	9,973,000			156,000	4,200,000	5,617,000
建物取得支出						4,387,000
車両運搬具取得支出	4,000,000				4,000,000	
器具及び備品取得支出	1,586,000			156,000	200,000	1,230,000
施設整備等支出計(5)	11,513,000			156,000	5,740,000	5,617,000
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 1,099,000			△ 156,000	△ 5,590,000	4,647,000
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	1,000,000			1,000,000	
	工賃変動積立資産取崩収入					
	拠点区分間繰入金収入					
	その他の活動収入計(7)	1,000,000			1,000,000	
支出						
積立資産支出	620,000			310,000	310,000	
退職給付引当資産支出	620,000			310,000	310,000	
拠点区分間繰入金支出						
その他の活動支出計(8)	620,000			310,000	310,000	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	380,000			△ 310,000	690,000	
予備費支出(10)						
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	12,681,280	687,000			5,177,280	6,817,000
前期末支払資金残高(12)	129,321,268	47,287,000	36,229,740	41,090,528	4,714,000	
当期末支払資金残高(11)+(12)	142,002,548	47,974,000	36,229,740	46,267,808	11,531,000	

# 一年間の活動日誌

## 2023年4月1日～2024年3月31日

### 法人本部の活動



- |  |  |
|--|--|
| <p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 支える会主催「お花見会」</li> <li>3 GH運営委員会①</li> <li>4 会計監査</li> <li>10 第5期将来構想プロジェクト⑦</li> <li>15 将来構想拡大プロジェクト「これからの耕す会」</li> <li>20 会計監査</li> <li>24 法人事務局①・会報発送〈No.187〉</li> </ul> | <p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>23 第5期将来構想プロジェクト⑧</li> <li>29 法人事務局②・会計監事監査</li> <li>30 会計監事監査</li> </ul>  |
| <p>6</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>5 GH運営委員会②</li> <li>8 GH移転プロジェクト⑭</li> <li>10 理事会①</li> <li>24 会報発送〈No.188〉</li> <li>25 評議員会①・理事会②</li> </ul>  | <p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 GH運営委員会③</li> <li>18 第5期将来構想プロジェクト⑨</li> <li>24 法人事務局③</li> </ul>  |
| <p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>7 法人事務局④</li> <li>14 GH運営委員会④</li> <li>26 会報〈No.189〉・2022年度年次レポート発行</li> <li>29 第5期将来構想プロジェクト⑩</li> </ul>  | <p>9</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4 GH運営委員会⑤</li> <li>25 法人事務局⑤</li> <li>30 きょうだいの会</li> </ul>   |
| <p>10</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>14 理事会③</li> <li>23 法人事務局⑥</li> <li>24 第5期将来構想プロジェクト⑪</li> <li>28 会報発送〈No.190〉</li> </ul>   | <p>11</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>16 法人事務局⑦</li> <li>GH移転プロジェクト⑮</li> <li>コンサートプロジェクト①</li> <li>25 理事会④</li> </ul>  |
| <p>12</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>4 GH運営委員会⑥</li> <li>14 調布市指導監査</li> <li>15 GH入札</li> <li>18 法人事務局⑧</li> <li>23 会報発送〈No.191〉</li> <li>26 第5期将来構想プロジェクト⑫</li> <li>29 冬期休業（～1/3）</li> </ul>                    | <p>1</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>9 コンサートプロジェクト②</li> <li>12 法人事務局⑨</li> <li>14 それはおしゃれなコンサート</li> <li>20 理事会⑤</li> </ul>                                  |
| <p>2</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 第28回「餅つき会」</li> <li>13 第5期将来構想プロジェクト⑬</li> <li>16 GH移転プロジェクト⑯</li> <li>24 会報発送〈No.192〉</li> <li>26 法人事務局⑩</li> </ul>   | <p>3</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2 将来構想拡大プロジェクト 講師：調布市障害福祉課 小島様<br/>「障害のある人の高齢化と地域生活について」</li> <li>9 理事会⑥</li> <li>11 法人事務局⑪</li> <li>23 評議員会②</li> </ul> |

### しごと場大好き



- |   |   |
|---|---|
| <p>4</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>3 令和5年度通所式</li> <li>4 会計監査</li> <li>5 職員会議</li> <li>10 衛生講習会・下半期特別ボーナス支給</li> <li>11 ドクターの健康チェック</li> <li>15 ファミリー</li> <li>17 音楽療法</li> <li>18 理学療法士来所</li> <li>20 会計監査</li> <li>24 言語聴覚士来所</li> <li>25 「千鳥扇子」作成参加</li> <li>29 第44回「大好き市」</li> </ul> | <p>5</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1 福祉の窓配布開始</li> <li>6 調布ストリートパーク出店（・7日）</li> <li>8 内部研修「吐しゃ物講習会」（・15日）</li> <li>10 職員会議</li> <li>15 音楽療法</li> <li>16 みんなを守ろう委員会</li> <li>20 バルコ前販売会（・21日）</li> <li>21 親子まつり出店</li> <li>22 グループ活動・言語聴覚士来所</li> <li>27 ファミリー</li> <li>29 運動会練習</li> <li>30 理学療法士来所</li> </ul> |
|---|---|

- 6
- 1 中外製薬寄贈「マット授与式」  
Web研修「サポーターズカレッジ」導入開始
  - 2 調布市作業所等連絡会主催「運動会」
  - 3 青赤ストリート出店
  - 5 遠足「こどもの国」
  - 6 けやきの森学園実習生受入れ(～16日)
  - 7 職員会議
  - 9 新任研修(1名参加)  
たづくりまつり(～11日)
  - 12 音楽療法
  - 14 調布市特別支援学校職業体験(・21・28日)
  - 19 みんなを守ろう委員会内部研修
  - 20 ドクターの健康チェック・理学療法士来所
  - 24 ファミリー
  - 26 グループ活動・言語聴覚士来所  
けやきの森学園実習生受入れ(～7/7日)

- 7
- 3 福祉の窓配布開始・七夕
  - 5 職員会議
  - 10 プール・映画鑑賞・夏期ボーナス支給  
けやきの森学園実習生受入れ(～21日)
  - 11 みんなを守ろう委員会
  - 18 理学療法士来所
  - 19 調布市特別支援学校職業体験(・26日)
  - 20 上石原児童館出張販売
  - 22 小島町商栄会夏祭り出店
  - 24 グループ活動・言語聴覚士来所  
けやきの森学園実習生受入れ(～8/4日)
  - 26 サボカレ内部研修：てんかん
  - 29 ファミリー・暑氣払い・なごみ夏祭り出店
  - 31 プール・映画鑑賞

- 8
- 2 職員会議
  - 4 杉森祭り出店(・5日)
  - 5 クレストンホテル販売会出店
  - 8 希望の家「地域のつどい」出店
  - 15 理学療法士来所  
サマーボランティア受入れ(・16・23・30日)
  - 20 北部公民館音楽フェス出店
  - 21 しごと場大好き「夏祭り」
  - 22 調布市バラアート展(～27日)
  - 23 あおば学童クラブ出張販売
  - 25 富士見児童館出張販売
  - 26 ファミリー・よさこい祭り出店
  - 28 音楽療法
  - 29 ドクターの健康チェック

- 9
- 4 福祉の窓配布開始・避難訓練
  - 6 職員会議
  - 11 プール・お月見会
  - 12 理学療法士来所
  - 13 支援計画会議①
  - 14 藍たたき染め
  - 19 理学療法士来所
  - 20 支援計画会議②
  - 25 プール・言語聴覚士来所  
慈恵医大実習生受入れ(～29日)
  - 27 第一生命前外販・支援計画会議③
  - 29 組紐サークル展参加(～10/3)
  - 30 ファミリー

- 10
- 2 慈恵医大実習生受入れ(～6日)  
けやきの森学園実習生受入れ(～13日)
  - 4 職員会議
  - 5 支援計画会議④
  - 6 臨時閉所(～10日)
  - 8 深大寺陶芸教室「陶器市」出店
  - 9 「むさぶラススポーツパーク」出店
  - 11 上半期特別ボーナス支給
  - 14 なごみ「すずかけフェスタ」出店
  - 15 緑ヶ丘児童館「児童館祭り」出店
  - 16 音楽療法・けやきの森学園実習生受入れ(～27日)
  - 17 理学療法士来所
  - 23 言語聴覚士来所
  - 25 内部研修
  - 27 フードドライブ参加
  - 28 ファミリー・青赤ストリート出店
  - 29 わくわく広場まつり出店
  - 30 遠足(多摩動物公園)
  - 31 けやきの森学園実習生受入れ(～11/13日)  
ドクターの健康チェック

- 11
- 1 職員会議
  - 6 福祉の窓配布開始
  - 13 調布市総合体育館スポーツ事業参加
  - 14 インフルエンザ・コロナワクチン集団接種  
みんなを守ろう委員会
  - 15 老人クラブ芸能大会出店
  - 18 パルコ前販売会出店(・19日)
  - 20 大掃除
  - 21 理学療法士来所
  - 23 北ノ台ネットワーク朝市出店
  - 25 ファミリー
  - 26 「セッション」出店
  - 27 グループ活動・言語聴覚士来所
  - 29 内部研修「サボカレ「障がい者福祉とは」  
たづくりE.Vホール作品展示(～1/21)
  - 30 メンバー健康診断

- 12
- 2 福祉まつり出店  
トリエC館バラアート展示(～10日)
  - 4 音楽療法
  - 6 職員会議
  - 7 「お話聞きますよ」
  - 8 冬期ボーナス支給
  - 11 社会体験活動(買い物)  
内部研修：みんなを守ろう委員会
  - 23 ファミリー
  - 25 クリスマス会
  - 28 プランチ調布装飾
  - 29 冬休み(～1/3)

- 1
- 4 仕事始め/福祉の窓・ごみカレンダー配布開始
  - 10 職員会議
  - 15 市役所ロビー展出店(～19日)
  - 16 ドクターの健康チェック
  - 23 理学療法士来所・リスクマネジメント委員会
  - 25 プランチ調布装飾
  - 27 ファミリー・ほりで～ぶらん
  - 29 言語聴覚士来所・消防設備点検
  - 31 内部研修：サボカレ「自閉症」①

- 2
- 2 内部研修：サボカレ「自閉症」②
  - 5 生け花体験(講師：国際ソロプチミスト東京-調布)
  - 7 職員会議
  - 10 福祉映画上映会「かぐやびより」
  - 13 ドクターの健康チェック
  - 19 グループ活動・理学療法士来所
  - 20 みんなを守ろう委員会
  - 23 2023年度総括会議
  - 24 ファミリー
  - 26 音楽療法
  - 28 支援計画会議①

- 3
- 4 福祉の窓配布開始
  - 5 理学療法士来所
  - 6 職員会議
  - 7 支援計画会議②
  - 11 避難訓練
  - 13 支援計画会議③
  - 14 個別面談開始
  - 15 伝言ダイヤル体験利用日
  - 16 ほりで～ぶらん
  - 18 30周年記念旅行：東京ディズニーシー(～19日)
  - 23 ファミリー
  - 25 グループ活動・言語聴覚士来所

## Cafe大好き



### 4 | ギャラリー企画「しごと場大好き クラフトフェア」

- 7 やさしい写真教室
- 10 下半期特別ボーナス支給
- 29 「大好き市」の為臨時休業

### 5 | ギャラリー企画「しごと場大好き クラフトフェア」

- 12 やさしい写真教室

### 6 | ギャラリー企画「しごと場大好き クラフトフェア」

- 5 らっきょう漬け（こぶしの会）
- 9 やさしい写真教室
- 11 カフェDAISUKI周年イベント「みんなの交流会」

### 7 | ギャラリー企画「ミックスリーブス展」

- 7 やさしい写真教室
- 8 夏期ボーナス支給
- 25 実習生受入れ（・26日）

### 8 | ギャラリー企画「組み紐作品展」

- 4 やさしい写真教室
- 19 ミニシアター「三沢川いきものがたり」
- 27 組み紐ワークショップ

### 9 | ギャラリー企画「ぼむばるく展」

- 1 やさしい写真教室
- 13 避難訓練

### 10 | ギャラリー企画「Ichigo クラフト展」

- 6 臨時休業（～10日）
- 11 上半期特別ボーナス支給

### 11 | ギャラリー企画「愛染てらにしビーズ展」

- 10 やさしい写真教室
- 14 下石原地域のつどい出店

### 12 | ギャラリー企画「ミックスリーブス展」

- 1 やさしい写真教室
- 2 福祉まつり出店
- 8 冬期ボーナス支給
- 29 冬季休業（～1月3日）

### 1 | ギャラリー企画「足立邦栄会 ポンテ展」

- 5 やさしい写真教室
- 14 それはおしゃれなコンサート出店

### 2 | ギャラリー企画「しごと場大好き ねこまつり」

- 2 やさしい写真教室



### 3 | ギャラリー企画「グループKuI展」

- 1 やさしい写真教室



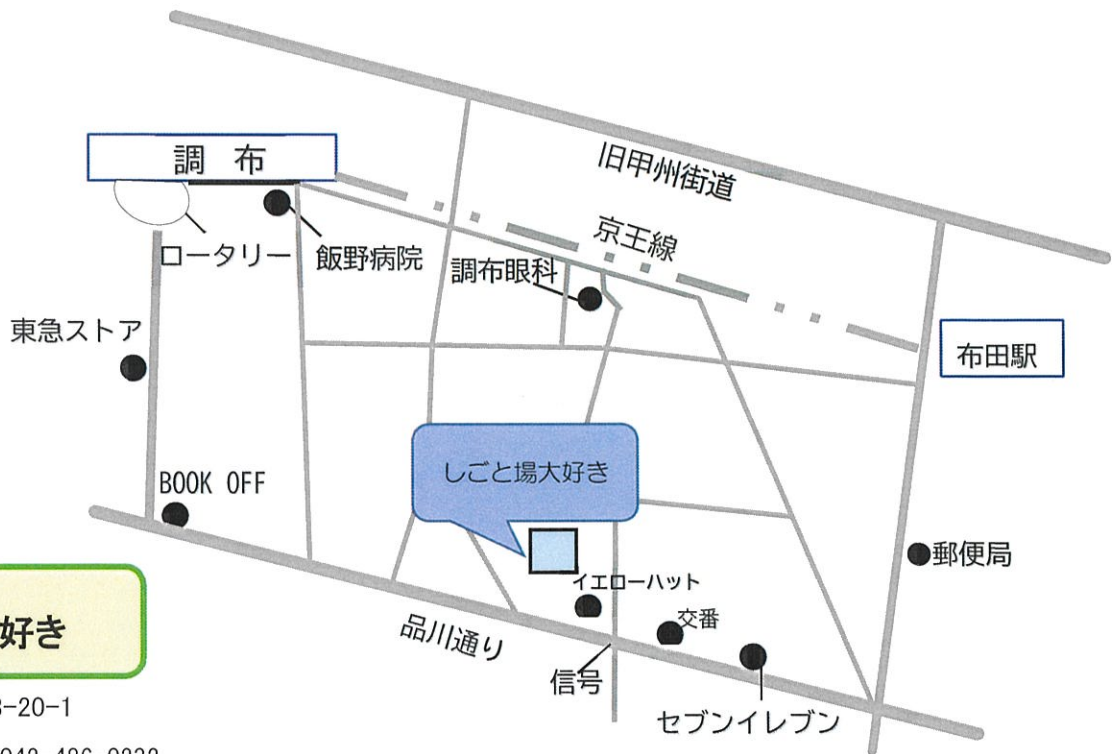
## 2024年度 役員体制

2024年9月現在

役職名	氏名	所属等
理事長	原 良男	保護司
理事	杉本 勝	上布田自治連合会第三自治会副会長
理事	増淵 貞夫	利用者保護者
理事	小山 嘉克	北浦自治会会長
理事	山口 祐二	民生児童委員
理事	山本 良子	保護司
理事	亀田 良一郎	「しごと場大好き」施設長
評議員	石井 和男	弁護士
評議員	深見 圭子	「しごと場大好き」組み紐講師
評議員	市村 研一	調布市社会福祉協議会職員
評議員	宮崎 豊和	市民有識者
評議員	荘司 信芳	布田西部自治会会計
評議員	普後 均	利用者保護者
評議員	清野 豊広	利用者保護者
評議員	岡 弥生	利用者保護者（こぶしの会）
評議員	菊池 美奈子	利用者保護者（こぶしの会）
監事	大村 洋	地域福祉関係者
監事	荒川 美由紀	金融機関勤務・利用者保護者

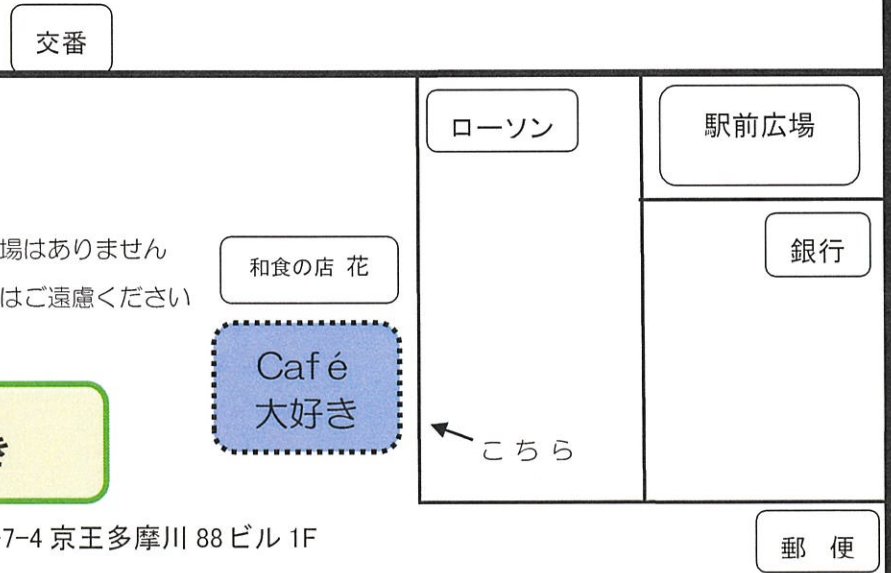
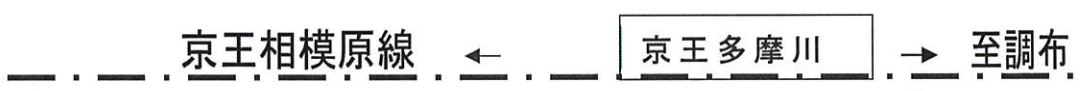
### ■事務局スタッフ

役職名	氏名	所属等
事務局長	内田 喜則	グループホームDAISUKI所長
事務局員	後藤 朋子	Café大好き 店長



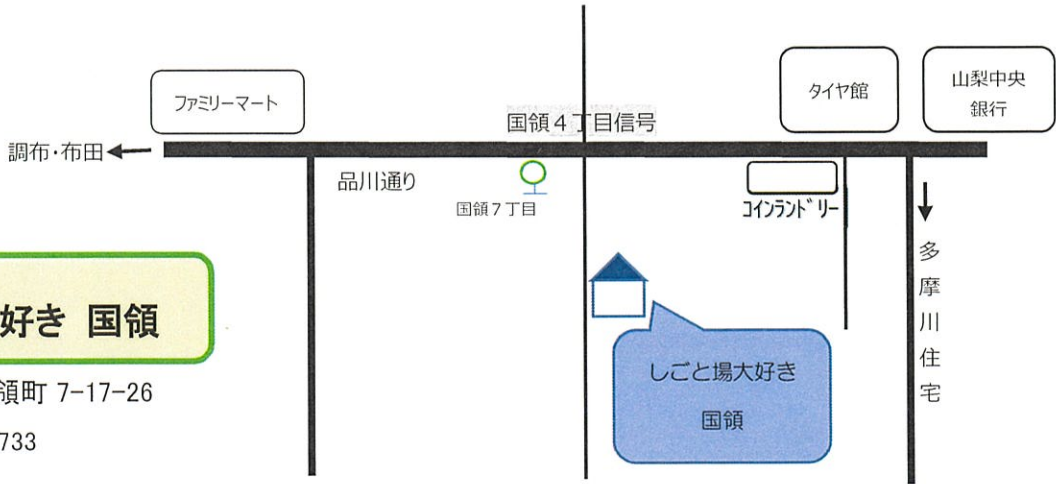
**しごと場大好き**

東京都調布市布田 3-20-1  
tel042-486-1022 fax042-486-0232



**カフェ大好き**

東京都調布市多摩川 5-7-4 京王多摩川 88ビル 1F  
tel/fax042-481-3933



**しごと場大好き 国領**

東京都調布市国領町 7-17-26  
tel/fax042-444-3733





2024年9月

---

## 社会福祉法人 調布を耕す会

住所 東京都調布市布田3-20-1

TEL 042(486)1022 FAX 042(486)0232

✉ tagayasukaijp@yahoo.co.jp

HP <http://www.tagayasukai.com>